

第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会 滋賀県開催準備委員会 第12回総務企画専門委員会 次第

日時：令和2年5月11日（月）15:00～17:00

場所：大津合同庁舎7-B会議室

1. 開会

2. あいさつ

3. 報告事項

- (1) 開催に向けた令和2年度の主な取組について【資料1】
- (2) 第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会開催基本構想の進捗状況について【資料2】
- (3) 第79回国民スポーツ大会 正式競技 開催予定施設名の変更について【資料3】
- (4) 第24回全国障害者スポーツ大会 開催予定施設名の変更について【資料4】

4. 審議事項

- (1) 第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会開催準備総合計画 改正（案）【資料5】
- (2) 第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会 会期（案）【資料6】
- (3) 第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会文化プログラム実施基本方針（案）【資料7】
- (4) 第79回国民スポーツ大会 正式競技 会場地市町第六次内定（案）【資料8】
- (5) 第79回国民スポーツ大会 正式競技 開催予定施設変更（案）【資料9】
- (6) 第79回国民スポーツ大会 正式競技 種別の変更（案）【資料10】
- (7) 第79回国民スポーツ大会 公開競技 会場地市町第二次内定（案）【資料11】
- (8) 第79回国民スポーツ大会 デモンストラレーションスポーツ 実施競技選択および会場地市町第一次内定（案）【資料12】
- (9) 第24回全国障害者スポーツ大会 会場地市町第二次内定（案）【資料13】
- (10) 第24回全国障害者スポーツ大会 オープン競技 実施競技選択および会場地市町第一次内定（案）【資料14】
- (11) 第79回国民スポーツ大会 競技施設整備計画（第2次）（案）【資料15】
- (12) その他 次回の予定等

5. 閉会

総務企画専門委員会 委員

(順不同: 敬称略)

選 出 区 分	機関・団体名および役職名		委員
市 町 関 係	滋賀県市長会	事務局長	井上 善治
	滋賀県町村会	事務局長	猪飼 隆幸
ス ポ ー ツ 関 係	公益財団法人滋賀県スポーツ協会	常務理事	橋爪 建治
	滋賀県高等学校体育連盟	監事	権並 裕子
	滋賀県中学校体育連盟	副会長	竹橋 清隆
	滋賀県スポーツ推進委員協議会	副会長	嘉悦 和子
	滋賀県障害者スポーツ協会	理事	太田 千恵子
医 療 ・ 福 祉 関 係	滋賀県健康推進員団体連絡協議会	副会長	杼木 博子
産 業 ・ 経 済 関 係	滋賀県商工会議所連合会	専務理事	廣瀬 年昭
	滋賀県商工会連合会	専務理事	田端 克行
学 識 経 験 者	龍谷大学 経営学部	教授	松永 敬子
県 関 係	総合企画部企画調整課	課長	小林 啓志
	総務部市町振興課	課長	藤原 久美子
	文化スポーツ部スポーツ課	課長	辻 睦弘
	商工観光労働部観光振興局	副局長	村田 昌弥



国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会 ～ 開催に向けた令和2年度（2020年度）の主な取組 ～



開催準備委員会

開催準備委員会の運営

- ◆ 総会（1回）、常任委員会（2回）、専門・特別委員会（各1～3回）の開催
- ◆ 開催県検討会議の開催（開催県の持ち回りによる開催）
- 総会でのアスリート等による講演会の実施

若い世代の意見を反映

- ◆ 小学生から大学生世代が委員の「子ども・若者参画特別委員会」において、開催準備やスポーツ振興等について調査・提言活動を実施（9回程度）。
- ◆ 令和2年度のテーマ（案）は、「国スポ・障スポ弁当をつくろう！」。

寄附募集の推進

- ◆ 「募金推進計画」に基づき、寄附募集を推進する（街頭募金、イベント・大会とのタイアップ、企業への寄附依頼等）とともに、「募金・協賛推進特別委員会」において年度実績の確認、次年度の実施計画を検討。

広報・県民運動の展開

- ◆ 大会マスコットキャラクターを活用した、大会広報誌、大会専用ホームページによる情報発信や、啓発グッズ等の広報・物品の作成を通じ、大会広報・啓発を推進する。
- ◆ 県民総参加による国スポ・障スポの開催に向けた県民運動アクションプログラムを策定し、周知を図る。
- 開催機運の醸成を図るとともに、県民総参加による国スポ・障スポを開催するため、イメージソング・ダンスを制作する。

中央競技団体正規視察の実施

- ◆ 各会場地における正式競技・特別競技の開催準備に資するため、平成30年度から順次中央競技団体の会場地視察を受け、会場施設等の整備、競技運営等についての具体的な指導助言を得る。令和2年度は4競技の実施を予定。

競技会場地の選定

- 国スポ開催にあたり、競技基準を満たすための大規模な仮設が必要な競技等について、仮設方法やその費用の算定を行うことで、効率的な会場設営を行うための基礎資料を整える。
- ◆ 引き続き国スポ・障スポ競技の会場地選定を行う。
- ◆ 引き続きデモンストレーションスポーツを募集する。

競技運営にかかる検討

- ◆ 引き続き、各競技団体が実施する役員養成事業に対する補助を行うとともに、開催に必要な競技用具の確保に向けた計画を検討する。

障スポ特有の準備

- ◆ オープン競技の選定を行う。
- ◆ 引き続き、競技役員の養成を行う。
- ◆ 手話・要約筆記ボランティアの養成事業を開始する。
- 会場設営の準備のため、バリアフリー調査を実施する。

輸送・交通にかかる検討

- 大会開・閉会式の輸送計画策定に向けて、調査を実施する。
- ◆ 競技会場地輸送について、手引きを策定し、各市町での輸送計画策定に向けた支援を行う。

宿泊・衛生にかかる検討

- ◆ 大会開催時の配宿計画作成の際に必要な仮配宿計画を作成し、充足対策を検討するとともに、宿泊施設充足対策要項策定に向けた検討を行う。また、防疫、食品衛生、環境衛生等について各種対策要項策定に向けた検討を行う。

式典・会場にかかる検討

- ◆ 式典基本方針（案）および式典基本構想（案）を作成し、大会開催時の式典・会場について検討を行う。

警備・消防にかかる検討

- ◆ 警備・消防防災基本計画（案）を作成し、大会開催時の警備・消防について検討を行う。

事務局費

- ◆ 会計年度任用職員雇用、旅費等

市町競技施設整備費補助

- ◆競技会場となる市町立施設の整備に要する経費に対する補助を実施。

(仮称)彦根総合運動公園整備事業

- ◆主会場として(仮称)彦根総合運動公園を整備するため、引き続き事業用地の取得を行う。

安曇川高校ウエトリフティング場敷地整理業務

- ◆安曇川高校ウエトリフティング場の整備を行うにあたり、必要となる敷地の購入を行う。

課直執行事務費

- ◆需用費(点検費、ガソリン代等)、使用料および賃借料(ETC代)等

※新型コロナウイルス感染症の拡大を踏まえ、変更する可能性あり。

第 79 回国民スポーツ大会・第 24 回全国障害者スポーツ大会開催基本構想の進捗状況

1 開催基本構想とは

両大会の開催準備および大会運営の取組や両大会終了後のレガシー創出の方向性を取りまとめた「開催基本構想」を令和元年5月に策定。

2 開催基本構想の進行管理について

開催基本構想は、毎年度、進行状況等を把握し、検証する。

進捗状況の把握結果は、大会専用ホームページで公表し、進捗状況や課題等を広く情報共有するとともに、今後の開催準備や大会運営の検討に活用するものとする。

3 開催基本構想の進捗状況（概要）

主な取組の進捗状況は以下のとおり。

（1）『実施目標 1 滋賀をスポーツで元気にする大会』に向けた取組

＜主な取組＞

- ・大会 PR 活動と併せてスポーツ体験を実施（パターゴルフ、ストラックアウト、ボッチャ、スポーツウエルネス吹矢、ユニカール、e スポーツ）。
- ・子ども・若者参画特別委員会（小学生から大学生世代で構成）で「マイスポーツを探せ!!」をテーマに調査研究を実施。

【スポーツ体験（ボッチャ）】



【スポーツ体験（ユニカール）】



【スポーツ体験（スポーツウエルネス吹矢）】



【スポーツ体験（e スポーツ）】



【子ども・若者参画特別委員会の提言】

体験会運営の心得	
これから体験会をする市町や競技団体のみなさまへ	
①説明	本物の用具、写真を使うなど、視覚的にわかりやすい説明がよい。
②宣伝	SNSやチラシなどで、事前に告知しておく。
③体験会の場所	年齢により集まるところが違う。 多くの場所で、体験会を複数回行うとよい。
④ルール	年齢等に合わせて体験用のルールがあるとよい。

マイスポーツを見つける6カ条！	
<div>する</div> <div>見る</div> <div>支える</div>	1. 部活動・クラブチームに入リスポーツをしよう！
	2. とりあえず、一回やってみよう！ ～体験会・スポーツイベント～
	3. レッツゴー 試合会場！ ～現地で熱を感じよう～
	4. テレビでスポーツを見よう！
	5. 『ONE TEAM！』 ～スポーツをみんなで支えよう～
	6. あなたの言葉で伝えてみよう！ ～#スポーツ～

＜今後の取組・課題＞

- ・体験可能なスポーツの充実化を図る必要がある。
- ・競技会場や競技の魅力等を周知し、県民のスポーツへの関心を高める必要がある。
- ・子ども・若者参画特別委員会の提言（『体験会運営の心得』、『マイスポーツを見つける6カ条』）を県民に情報発信する必要がある。

（2）『実施目標2 滋賀の若者や女性が主体的に関わる大会』に向けた取組

＜主な取組＞

- ・子ども・若者参画特別委員会により両大会の開催準備やスポーツ推進に向けた調査研究を実施（第1期生～第6期生）。
- ・子ども・若者世代の関心を集める取組として、開催内定イベントでeスポーツ体験およびミニトーナメントを実施。
- ・女性の両大会への参加意欲や関心を高めるため、女性に訴求力のある情報発信・広報を行うこととし、女性向けの情報誌に両大会の周知記事を掲載。

【eスポーツ大会（ミニトーナメント）】



＜今後の取組・課題＞

- ・引き続き子ども・若者、女性に向けた情報発信内容の検討や、令和3年度の開催決定イベントに向けて子ども・若者、女性の関心を集める企画を検討する必要がある。

(3)『実施目標3 県民総参加でつくり、「滋賀の力」を伸ばす大会』に向けた取組

<主な取組>

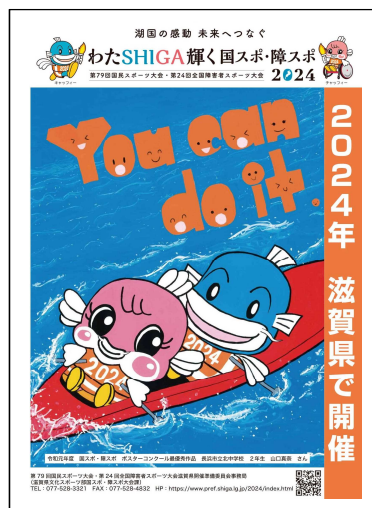
- ・県民が両大会開催を実感し、参加・協力できるよう、開催競技を県内の様々な地域で開催することとし、会場地選定を実施（国スポ正式競技・特別競技・公開競技・デモスポ、障スポ正式競技・オープン競技）。
- ・ボランティアや県民運動、式典等の方針等の検討を行ったほか、募金活動を実施。
- ・ホームページやSNSによる情報発信、イベントでの周知活動やポスターデザイン・募金箱ステッカーデザインコンクール、モザイクアートポスター作製、開催内定イベントの開催、ラッピングバスの運行、駅階段広告等の機運醸成の取組を実施。

◆ポスター・募金箱ステッカーデザインコンクール応募実績

募集期間：令和元年7月20日(土)～9月20日(金)まで

実績：ステッカーデザイン156点 最優秀賞2点、優秀賞16点

ポスター219点 最優秀賞2点、優秀賞3点、入選7点



◆モザイクアートポスターに係る写真募集

募集期間：令和元年11月15日(金)～令和2年1月31日(金)まで

応募写真数：2,013点

⇒4月頃に関係機関(約900カ所)に配付・掲示。



◆草津駅階段広告

令和2年3月4日(水)～
令和3年3月31日(水)



【着ぐるみ製作のクラウドファンディング】



【企業からの寄附（感謝状贈呈式）】



＜今後の取組・課題＞

- ・会場地が未選定の競技について引き続き調整を進める必要がある。
- ・県民運動アクションプログラム、式典にかかる方針・計画等の策定を行うほか、募金活動のより一層の推進等を進め、県民・企業等との連携を進める必要がある。
- ・両大会の認知度向上に向けて効果的な情報発信を行う必要がある（令和元年度：35.9%）。

（４）『実施目標４ 滋賀の魅力を再発見し、地域の活性化やビジネスにつなげる大会』に向けた取組

＜主な取組＞

- ・県民運動アクションプログラムや大会文化プログラム基本方針の検討、宿泊関係の方針・計画策定等を行った。

＜今後の取組・課題＞

- ・県民運動アクションプログラムに基づくおもてなしや大会文化プログラムによる滋賀の魅力発信、宿泊関係の取組等を推進する必要がある。
- ・観光・観戦ガイドブックの作成等により、様々なツーリズムを提案する必要がある。
- ・大会広報誌等により競技会場地や競技の魅力等の紹介を行うなど、誘客やスポーツ参加人口の増加につながるような広報を推進する必要がある。

（５）『実施目標５ 滋賀の子が、滋賀で育ち、滋賀で活躍する大会』に向けた取組

＜主な取組＞

- ・「滋賀県競技力向上基本計画」に基づき、選手の強化や選手が指導者として次の世代を育てるなど、滋賀のスポーツの発展を支える好循環の形成に向けた取組を実施。

＜今後の取組・課題＞

- ・計画における目標達成に向けた課題や具体的な取組について各競技団体と協議し、効果的な支援方策を検討していく必要がある。

（６）『実施目標６ 滋賀の未来に負担を残さない大会』に向けた取組

＜主な取組＞

- ・先催県の情報やノウハウを収集し、業務の効率化を図ったほか、競技用具の共同購入について他の開催県と意見交換した。
- ・既存施設の活用を基本とした上で、移転・改築等が必要な施設については施設整備を推進。
- ・準備活動における環境配慮として、グリーン購入を実施したほか、輸送・交通基本方針に「マイカー自粛や公共交通機関の利用促進の呼びかけなど環境に配慮した運営に努める」旨を記載した。

＜今後の取組・課題＞

- ・引き続き先催県の情報やノウハウを収集し、準備活動の業務効率化を図るほか、競技用具の共同購入等の検討を進める必要がある。
- ・引き続き施設整備を進めるとともに、寄附募集をより一層推進する必要がある。
- ・環境配慮の取組として、県民運動におけるクリーンアップ運動や環境意識の醸成を図るための情報を発信する必要がある。

（７）『実施目標７ すべての人がともに支え合う滋賀を目指す大会』に向けた取組

＜主な取組＞

- ・開催準備・大会運営に係る基本方針・計画等を両大会共通のものとして策定。
- ・あらゆる広報媒体で両大会共通の情報発信を実施。
- ・開催内定イベントについて、障害のあるなしにかかわらず誰もが取り組めるスポーツをテーマの一つとして実施。
- ・市町が行う会場施設整備に対する補助制度にバリアフリー化に関するメニューを追加。
- ・宿泊基本方針および宿泊基本計画を策定し、同計画において「宿泊支援用具等を準備するなど、宿泊環境の整備に努める」旨を記載。
- ・輸送・交通基本方針および輸送・交通基本計画を策定し、同方針に「ユニバーサルデザイン車両の確保に努めるとともに、障害者等の移動に配慮する」旨を記載するとともに、障スポにおける輸送・交通業務の基本的事項を定めた。
- ・「手話・要約筆記ボランティア養成基本方針」を検討。

＜今後の取組・課題＞

- ・引き続き、方針・計画等は原則としてすべて両大会の視点で検討を行い、両大会共通のものとして策定するほか、一体的な情報発信を行う必要がある。
- ・市町競技施設整備費補助により市町立競技会場施設におけるバリアフリー化を促進する必要がある。
- ・関係行事等の工夫による国スポ・障スポの一体的な開催を検討する必要がある。

第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会開催基本構想 進捗状況(個別内容)

番号	取組項目	開催基本構想における記載内容 ※要約	進捗状況	今後の取組予定・課題等
第1節 『実施目標1 滋賀をスポーツで元気にする大会』に向けた取組				
1	1 県民のスポーツ活動の促進 (1) 県民が生涯にわたりスポーツ活動を行うきっかけづくり	スポーツへの興味・関心が高まるよう県民に観戦を呼びかける。	・開催競技および競技会場を大会専用ホームページに掲載した。 ・競技会場地市町について、各種イベントで周知した。	・引き続きホームページやイベント等で会場地内定状況を周知するほか、大会広報誌等により、競技会場地や競技の魅力等の紹介を行うなど、広報する必要がある。 開催1年前頃には、観光・観戦ガイドブックを作成予定。
2		「マイスポーツ」を見つけ、スポーツの「する」「みる」「支える」取組につながるよう情報発信を行う。	・子ども・若者参画特別委員会(通称:ジュニア・ユースチーム)の第6期生で「マイスポーツを探せ!!」をテーマに調査研究を行い、提言をとりまとめた。	・『体験会運営の心得』と提言『マイスポーツを見つける6カ条』をホームページ等を通じて情報発信するなど、提言を活かしていく必要がある。
3		国民スポーツ大会のデモスポや、両大会の関連イベントでのスポーツ体験の機会を設け、参加を呼びかける。	(デモスポ) ・第1次募集により6市9競技のデモスポ実施の応募があり、令和2年度に決定するよう準備を進めた。	・第2次募集を実施予定(R2. 5月～10月) ・19市町各1競技以上、総数30競技を目標に、各市町、各競技団体へのアプローチ、マッチングを進める必要がある。 ・R3年4月に日本スポーツ協会および文部科学省へ「デモスポ実施申請書」を提出し、日本スポーツ協会国体委員会にて決定予定。
			(イベントでのスポーツ体験) ・11/16開催の開催内定イベントやその他イベントで大会PR活動と併せてスポーツ体験を実施した(パターゴルフ、ストラックアウト、ポッチャ、スポーツウエルネス吹矢、ユニカール、eスポーツ)。	・体験可能なスポーツの充実を検討しながら、引き続きイベントにおけるスポーツ体験を実施する必要がある。
4		障スポのオープン競技について、湖上スポーツやパラリンピックホストタウン関連競技など、滋賀の特長を活かした実施種目を検討する。	(オープン競技実施種目の検討) ・「オープン競技実施基本方針」を策定した。 ・オープン競技実施希望団体を募集し、4団体から応募があった(知的障害者バドミントン、スポーツウエルネス吹矢、ゴールボール、卓球バレー)。	・常任委員会において実施するオープン競技を選定のうえ、実施するオープン競技の普及・啓発を支援する必要がある。
5	(2) 障害のある人の参加機会の拡大	・障害者スポーツの体験機会を設け、障害のある人のスポーツ活動への参加機会の拡大を図る。 ・障害者スポーツの観戦機会に係る情報提供等を行う。	・11/16開催の開催内定イベントで両大会のPR活動と併せて障害のある人しかかわらず楽しむことが可能なスポーツ体験(ポッチャ、スポーツウエルネス吹矢、ユニカール、eスポーツ)を実施した。	・引き続きイベントにおけるスポーツ体験を実施する必要がある。 ・引き続きホームページやイベント等で会場地内定状況を周知するほか、大会広報誌等により、競技会場地や競技の魅力等の紹介を行うなど、広報する必要がある。 開催1年前頃には、観光・観戦ガイドブックを作成予定。
6	(3) スポーツの持つ多様な価値の共有	・実践で得られる感動や達成感、心身の健康の保持・増進等をはじめとするスポーツの多様な価値を発信する。 ・スポーツボランティア活動など、現場でスポーツが持つ多様な価値に触れることができる機会を県民に提供する。	・イベントでスポーツ体験の機会を設け、スポーツ実践の機会を設けた。	・体験可能なスポーツ種類の充実を検討しながら、引き続きイベントにおけるスポーツ体験を実施する必要がある。
			・両大会ボランティアにかかる先催県の状況を整理し、県議会特別委員会へ報告した。 ・ボランティア活動の担い手となる大学生の協力を得るため、大学との意見交換会で説明し、協力を依頼した。 ・全国障害者スポーツ大会専門委員会で「手話・要約筆記ボランティア養成基本方針(案)」を審議した。 ・県内各市町に対し、手話や要約筆記の講座やサークルの状況を調査した。 ・手話や要約筆記の講座受講生やサークル参加者に対し、出前講座による啓発を行った(全21か所)。	(運営ボランティア等) ・引き続き大学・企業等への説明を行い、令和4年度頃からの募集に向けて大学、県内企業等への依頼を行う必要がある。令和5年には研修を開催予定。 (障スポ関係) ・関係団体に協力いただき、「手話・要約筆記ボランティア養成連絡会議」を設置し、ボランティア養成に向けた取組を本格的に開始する必要がある。 ・選手団サポートボランティア養成基本方針(案)を作成する必要がある。
7		企業のイメージや価値の向上につながるよう、寄附に対する表彰や情報発信を行う。	・寄附に対する感謝状贈呈式、紺綬褒状伝達式を実施し、ホームページに掲載するほか、報道機関への資料提供を実施した(新聞掲載)。	・引き続き感謝状贈呈式の実施や各種媒体等で情報発信する。

番号	取組項目	開催基本構想における記載内容 ※要約	進捗状況	今後の取組予定・課題等
8	(4) シンボルスポーツ等の創出・定着	開催競技が滋賀のシンボルスポーツとなるよう、情報発信する。	・開催競技および競技会場を大会専用ホームページに掲載した。 ・競技会場地市町について、各種イベントで周知した。	・引き続きホームページやイベント等で会場地内定状況を周知するほか、大会広報誌等により、競技会場地や競技の魅力等の紹介を行うなど、広報する必要がある。 開催1年前頃には、観光・観戦ガイドブックを作成予定。
9	2 健康づくり活動の促進	スポーツを通じた健康・体力づくりに関する情報発信や普及啓発を行う。	・イベントで大会PR活動と併せてスポーツ体験を実施し、健康・体力づくりの重要性についても周知した。	・スポーツ体験の種類の拡充を検討しながら、引き続きスポーツ体験を行うほか、健康・体力づくりの重要性について情報発信する必要がある。
10	3 スポーツ・健康づくり環境の整備	施設の整備を通じて、県民が将来にわたりスポーツ活動や健康づくり活動を行う環境づくりを進める。	・県および市町において、競技会場となるスポーツ施設の整備を推進し、スポーツ活動や健康づくり活動を行う環境づくりを進める。	・引き続き競技会場となるスポーツ施設の整備を推進する必要がある。

第2節 『実施目標2 滋賀の若者や女性が主体的に関わる大会』に向けた取組

11		「子ども・若者参画特別委員会」(ジュニア・ユースチーム)において、開催準備やスポーツ推進、競技普及等の調査・研究を行い、子どもや若者の柔軟な視点や発想による提言等を両大会の開催準備および大会運営の取組に反映する。	・ジュニア・ユースチームの第1期生は「湖上スポーツ」、第2期生は「スポーツボランティア」、第3期生は「パラスポーツ(障害者スポーツ)」、第4期生は「大会のPR大作戦」、第5期生は「スポーツの魅力発見!!」、第6期生は「マイスポーツを探せ!!」をテーマに調査研究活動を実施した。 ・提言を広報活動やイベント事業等に活用した。	・引き続き子ども・若者の視点等を取り入れた大会とするため、子ども・若者参画特別委員会の調査研究活動を継続する必要がある(令和5年度(10期生)まで引き続き実施予定)。
12	1 子ども・若者の大会準備・運営への参画	子ども・若者世代の関心を高めるため、子ども・若者に分かりやすい訴求力のある広報・情報発信を行う。	(広報における子ども・若者向けの対応) ・イベントで大会PR活動と併せてスポーツ体験を実施し、体験型の情報発信を行った。 ・子ども・若者世代の関心を高めるため、開催内定イベントにおいて、eスポーツ体験を実施した。 (ポスター・ステッカーデザインコンクールについて) ・ポスターコンクールは、中学生と高校生を対象とした両大会応援ポスターを募集し、最優秀作品をポスターに使用した。 ・ステッカーデザインは、小学生を対象1～3年、4～6年に分け募集、最優秀作品を募金箱ステッカーに使用した。	・スポーツ体験のみではなく、マスコットキャラクターと一緒に写った缶バッジをその場で作成できるなど、運動が苦手な子ども・若者でも楽しめるコンテンツを充実させていく必要がある。 ・子ども・若者の関心を高める取組として引き続き実施する必要がある。 ・応援ポスターは、県内に掲示し、募金箱にもステッカーを貼り、県内各地に設置する予定。
13		各専門委員会において、女性委員の参画機会を確保し、開催準備や運営に係るあらゆる場面で、女性の視点や意思を反映する。	・有識者に委員に就任いただく場合において女性委員の就任に配慮した。	・引き続き、新規で学識経験者等に委嘱を行う際に、委員構成を踏まえたうえで女性委員の参画を検討する必要がある。

番号	取組項目	開催基本構想における記載内容 ※要約	進捗状況	今後の取組予定・課題等
14		女性の指導者育成に向けて、競技活動継続の支援や指導者育成に向けた研修等に取り組む。	・国民体育大会の本大会・近畿ブロック大会・滋賀県予選大会に出場する者で、小学生以下の子供がいる女性アスリートに対して補助金支援を実施。女性アスリート、指導者等を対象とした講座・研修会（栄養学、婦人科、脳科学等）を開催。	・国民体育大会の本大会・近畿ブロック大会・滋賀県予選大会に出場・帯同する者で、小学生以下の子供がいる女性アスリート、指導者に対して補助金支援を予定。また、女性アスリート・指導者等を対象とした講座・研修会（栄養学、婦人科、脳科学等）を開催する予定。
15	2 女性の大会準備・運営への参画および大会への参加の促進	女性の両大会への参加意欲や関心を高めるため、女性に訴求力のある情報発信・広報を行う。	・主に県内の幼稚園、保育園、小児科医院、図書館、商業施設等で配布される女性向けの情報誌に両大会の周知記事を掲載した。	・SNSにおいて、大会マスコットキャラクター「キャッフィー & チャッフィー」を積極的に活用し、女性の目につくような情報発信を行っていく必要がある。
16		デモスポや両大会の関連イベント等に、女性が参加しやすいものや子育て中の女性が親子で参加できるものを設けるなど、両大会への女性の参加に配慮する。	（イベント関係） ・11/16の開催内定イベントについて、こども連れの家族が多く訪れるショッピングモールで開催。親子で参加できる国スポ・障スポ×クイズを実施した。	・開催3年前（令和3年度）に開催決定を記念したイベントを開催するが、その際に女性や親子での参加に配慮した企画を検討する必要がある。
			（デモスポ） ・募集の段階から、老若男女、障害の有無を問わず、幅広い参加者層を目標としたルール設定や、競技会の在り方を検討いただけるよう呼びかけた。	・第1次応募市町には、今後、競技会要項を作成するにあたって、参加者の幅を広げる工夫をしてもらえるよう依頼。 事務局からも積極的に提案できるよう、先催県の事例等を研究する必要がある。

第3節 『実施目標3 県民総参加でつくり、「滋賀の力」を伸ばす大会』に向けた取組

17		県民が両大会開催を実感し、参加・協力できるよう、開催競技（正式競技、特別競技、公開競技、デモスポ、全国障害者スポーツ大会正式競技、オープン競技）を県内の様々な地域で開催する。	（国スポ正式競技） ・国スポの会場地選定については、正式競技37競技、特別競技1競技（高校野球）の計38競技のうち、一部種目の会場地が内定している競技も含め、34競技が内定しており、残る7競技の会場地について市町、競技団体等との調整を進めた。（R2.3.31現在）	・令和2年6月の開催準備委員会で新体操（トランポリン）、ボウリング、ラグビーフットボールの会場地を内定する予定。 ・今後、県外開催で調整中の未選定競技（馬術、ライフル（CP以外）自転車（トラックレース）および県内開催未選定競技の水泳、自転車（ロード・レース）を内定する予定。
			（デモスポ） ・第1次募集により6市9競技のデモスポ実施の応募があり、令和2年度に決定するよう準備を進めた。	・第2次募集を実施予定（R2. 5月～10月） ・19市町各1競技以上、総数30競技を目標に、各市町、各競技団体へのアプローチ、マッチングを進める必要がある。 ・R3年4月に日本スポーツ協会および文部科学省へ「デモスポ実施申請書」を提出し、日本スポーツ協会国体委員会にて決定予定。
			（障スポ） ・正式競技14競技中12競技の会場地市町が内定（R2.3.31現在）。 ・オープン競技実施希望団体を募集し、4団体から応募があった（知的障害者バドミントン、スポーツウエルネス吹矢、ゴールボール、卓球バレー）。	・令和2年6月の開催準備委員会で、ボウリングの会場地市町を内定する予定。 ・常任委員会において実施するオープン競技を選定する必要がある。

番号	取組項目	開催基本構想における記載内容 ※要約	進捗状況	今後の取組予定・課題等
18	1 多様な主体との連携・協働	スポーツボランティア活動や県民運動、式典前演技、募金など、すべての県民が何らかの形で両大会に参加・協力できる機会を創出する。	(ボランティア、県民運動について) ・R元年度策定の「県民運動アクションプログラム」に、県民総参加による取り組みについて記載した。 ・児童生徒対象の、ポスターコンクール等を実施した。	・令和2年度以降に県民運動(花いっぱい運動、イメージソング・イメージダンス、ボランティアなど)を通じて県民が参加する機会が増えていくこととなり、県民・団体等への協力を求めている必要がある。
			(個人向け募金活動について) ・平成27年より年1回、駅や商業施設周辺にて街頭募金を開催している。 ・事務局がイベント啓発を行う際には寄附の呼びかけをしている。 ・県内各地に募金箱や専用納付書を設置したり、クラウドファンディングで寄附募集し、気軽に募金いただける環境を整備した。	・引き続き、気軽に寄附いただける環境を整えることに加え、より多くの方に寄附募集していることを知っていただくために、HPやSNSを活用し情報発信を行う必要がある。また、ぬいぐるみ等の募金グッズの販売を行い、個人からの寄附を募る必要がある。
			(式典について) ・式典の実施に関する方向性をまとめた基本方針を検討。	・式典を通して、県民の皆さんの関わり方、演出の工夫などで両大会に参加・協力できる機会を今後検討する必要がある。 ・今後、基本構想、基本計画、実施計画等を作成し、「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ」にふさわしい式典となるよう検討を行う。
19		広報活動と連携して寄附等の募集を様々な手法で推進するほか、企業協賛制度を構築する。	・缶バッジ・ピンバッジをはじめとする広報・募金返礼グッズを作成し、広報活動と連動した募金活動を実施した。 ・小学生を対象とした募金箱ステッカーデザインコンクールを実施した(156作品)。	・広報・募金返礼グッズの充実化を図りながら、引き続き広報活動と連動した募金活動を実施する。 ・開催3年前に日本スポーツ協会と企業協賛制度を構築する。
20	2 スポーツボランティア活動等の推進	・大会運営ボランティア、手話・要約筆記などを行う情報支援ボランティア、選手団と行動をともにする選手団サポートボランティアなど両大会における多様なボランティアの養成・確保を図る。	・両大会ボランティアにかかる先催県の状況を整理し、県議会特別委員会へ報告した。 ・ボランティア活動の担い手となる大学生の協力を得るため、大学との意見交換会で説明し、協力を依頼した。 ・全国障害者スポーツ大会専門委員会で「手話・要約筆記ボランティア養成基本方針(案)」を審議した。 ・県内各市町に対し、手話や要約筆記の講座やサークル参加者の状況を調査した。 ・手話や要約筆記の講座受講生やサークルに対し、出前講座による啓発を行った(全21か所)。	(運営ボランティア等) ・引き続き大学・企業等への説明を行い、令和4年度頃からの募集に向けて大学、県内企業等への依頼を行う必要がある。令和5年には研修を開催予定。
				・関係団体に協力いただき、「手話・要約筆記ボランティア養成連絡会議」を設置し、ボランティア養成を本格的に開始する必要がある。 ・選手団サポートボランティア養成基本方針(案)を作成する必要がある。
21	3 みんなの心に残る大会運営 (1)心に残る情報発信および式典等の開催・運営	広報紙、ホームページ・SNS、出前講座、報道機関を通じた広報等により、両大会や滋賀の魅力に係る情報を広報する。	・「広報基本計画」に基づき、両大会への参加意識の高揚や機運醸成を図るとともに、両大会に向け、大会マスコットキャラクター「キャッフィー & チャッフィー」や愛称・スローガンを積極的に活用するとともに鉄道駅の階段を活用した広報やスポーツイベント等における広報を行い、両大会の認知度向上に努めた。	・引き続き大会マスコットキャラクター「キャッフィー & チャッフィー」を積極的に活用するとともに公共交通機関を活用した広報やスポーツイベント等における広報を行う。
22				・引き続き、愛称・スローガン、マスコットキャラクターを使用した啓発物の作成を行うとともに、市町や他団体に愛称・スローガン、マスコットキャラクターを活用してもらい県全体として機運醸成に努める必要がある。 ・令和3年度中にイメージソングを決定し、ダンスを完成させる必要がある。 ・令和4年度以降にイメージソング・イメージダンスの普及を予定。

番号	取組項目	開催基本構想における記載内容 ※要約	進捗状況	今後の取組予定・課題等
23		開・閉会式や炬火イベントは、簡素な中にも歴史・文化、伝統など滋賀の魅力が表現されたものとするほか、参加者同士の絆が深まり、参加者の記憶に残るものとなるよう企画や演出に創意工夫を凝らす。	・滋賀県の魅力を県内外に発信するとともに記憶に残る式典となるよう「式典基本方針(案)」を作成。	・今後、基本構想、基本計画、実施計画等を作成し、「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ」にふさわしい式典となるよう検討する。
24		来場できない方や県外にも感動の輪が広がるよう開催中の状況を情報発信する。	未実施(開催前年から準備予定)	・今後、両大会開催中の情報発信方法および内容等について、先催県の取組を情報収集する必要がある。
25	(2)「オリンピック・パラリンピックイヤー」にふさわしい大会運営	・2024年のオリンピック・パラリンピックにおける滋賀県ゆかりの選手の活躍を情報発信 ・オリンピック・パラリンピックの感動と興奮の記憶を分かち合える展示や滋賀県ゆかりの選手に両大会や関連イベント等への参加を求める。	・11/16開催の開催内定イベントで滋賀ゆかりのオリンピック・パラリンピック出場経験者からのビデオメッセージを上映した。	・国スポ・障スポ開催年に、パリオリンピック・パラリンピックに出場する滋賀ゆかりの選手の活躍をSNS等で情報発信する必要がある。 ・今後、滋賀県ゆかりのパリオリンピック・パラリンピック出場選手による展示内容、両大会および関連イベントへの参加等を求める方法等を検討する必要がある。
26	(3)安全・安心な大会運営	災害や事故、大会参加者の傷病、感染症などの発生に備え、警備・消防、医事・衛生、輸送・交通等の各種方針・計画等を適切に策定・運用し、安全・安心な大会運営に努める。	(警備・消防) ・令和元年度に、警備・消防専門委員会を設置し、両大会の警備・消防防災対策の基本的な考え方を定める警備・消防防災基本方針案をとりまとめた。	・令和2年度に、常任委員会で警備・消防防災基本方針案を審議する。また、警備・消防専門委員会で、県および会場地市町が実施する業務の基本的事項を定める警備・消防防災基本計画案をとりまとめる。 ・令和3年度以降は、個別業務について、実施計画をとりまとめる予定。
			(医事・衛生) ・医事・衛生基本方針および医事・衛生基本計画を策定し、医事・衛生対策の基本的事項について定めた。	・令和2年度に宿泊・衛生専門委員会のもとに医事・衛生部会を立ち上げ、医療救護要項、各分野の衛生対策要項等の検討を具体的に進める必要がある。
			(輸送・交通) ・輸送・交通基本方針、輸送・交通基本計画および会場地市町輸送・交通業務指針を策定し、輸送・交通業務の基本的事項について定めている。 なお、交通安全対策については、「関係機関および関係団体等の協力を得て、交通規制等の必要な措置を講じる」旨を記載した。	・今後、令和2年度に開・閉会式輸送基本計画案をとりまとめ、令和3年度以降に開・閉会式輸送実施計画等を取りまとめる予定。 ・また、併せて市町の競技会輸送計画の検討が円滑に進むよう手引書等の作成に取り組む。
第4節 『実施目標4 滋賀の魅力を再発見し、地域の活性化やビジネスにつなげる大会』に向けた取組				
27		県民運動の取組により、来県者を温かく迎えるほか、地域・学校単位等で滋賀県選手はもとより、県外の選手も応援する。	・R元年度策定の「県民運動アクションプログラム」に、来県者へのおもてなしや選手への応援について規定した。	・県民運動アクションプログラムに基づき、市町・関係団体へ詳細の説明を行う。 ・地域・学校に対して、取組実施への協力を依頼する。

番号	取組項目	開催基本構想における記載内容 ※要約	進捗状況	今後の取組予定・課題等
28	1 おもてなしと滋賀の魅力発信 (1)心のこもった「おもてなし」	ニーズにあったパンフレットの提供、分かりやすい案内表示、行き届いたガイドなど、参加者が「来てよかった」と思える大会運営を目指す。	<p>・先催県で実施しているおもてなし等を視察し、情報収集に努めた。</p> <p>・先催県からの情報収集を実施した。 (茨城県)では、運営ボランティアの基礎研修テキストを作製していた。</p> <p>未実施(令和3年度頃に実施予定)</p>	<p>(広報関係)</p> <p>・開催2年前頃には案内パンフレットについて、どのようなパンフレットにするのか、委託で作成するのか等の検討を行う。</p> <p>(ボランティア)</p> <p>・令和5年度に、ボランティア参加者を対象とした研修会や、おもてなし講習会を実施予定。 ・講習会に合わせ、基礎研修テキスト等の作製予定。</p> <p>(会場管理関係)</p> <p>・令和3年度に開・閉会式会場等施設整備の基本的な考え方等を定める開・閉会式会場等整備基本計画をとりまとめ。令和4年度に基本設計、令和5年度に実施設計を行い、わかりやすい会場サイン計画等をとりまとめる予定。</p>
29		各会場や宿泊場所等で来県者に対し、滋賀の食材を取り入れた郷土料理、特産品などを活用した地産地消によるおもてなしを行う。	<p><宿泊施設において></p> <p>・宿泊基本方針および宿泊基本計画を策定し、「参加者に提供する食事は、滋賀県産のさまざまな食材を取り入れた郷土色豊かなものとする」旨を記載した。</p> <p>・また、同計画において、「接遇講習会の実施」についても記載している。</p>	<p><宿泊施設において></p> <p>・令和3年度に宿泊・衛生専門委員会のもとに標準献立部会を立ち上げ、標準献立の作成等について検討を進める予定。</p>
30	(2)滋賀の様々な魅力の発信	豊かな自然や歴史、文化、芸術、祭り、伝統芸能、特産品、滋賀ならではのスポーツ環境(湖上スポーツなど)、滋賀の魅力を情報発信する。	<p>・両大会を契機に滋賀の文化等を県内外に発信すること等を目的とした大会文化プログラムの実施に向けて、「大会文化プログラム実施基本方針」を検討した。</p> <p>・おもてなしを含む県民運動の実施に向けて「県民運動アクションプログラム(素案)」を作成</p>	<p>・今後、実施基本方針、基本計画、実施要項を作成し、関係団体等の事業を文化プログラムとしてとりまとめ、情報発信を行う。</p> <p>・子ども・若者参画特別委員会の調査研究活動でおもてなしを検討する必要がある。また、県民運動の中でおもてなしを実施についても検討していく。</p>
31		県民一人ひとりが自ら滋賀の魅力を再発見し、多くの来県者に紹介することができるよう、おもてなしの機運を盛り上げる。	<p>・両大会を契機に滋賀の文化等を県内外に発信すること等を目的とした大会文化プログラムの実施に向けて、「大会文化プログラム実施基本方針」を検討した。</p> <p>・R元年度策定の「県民運動アクションプログラム」に、来県者へのおもてなしについて記載することを検討した。</p>	<p>・今後、実施基本方針、基本計画、実施要項を作成し、開催年までに関係団体等の事業を文化プログラムとしてとりまとめ、情報発信を行う。</p> <p>・令和5年度に、ボランティア参加者を対象とした研修会や、おもてなし講習会を実施予定。</p>
32		選手団の昼食の共通食材や宿泊場所・会場等における食事において、滋賀の食材を使用するなど地産地消に努める。	<p>・宿泊基本方針および宿泊基本計画を策定し、「参加者に提供する食事は、滋賀県産のさまざまな食材を取り入れた郷土色豊かなものとする」旨を記載した。</p>	<p>・令和3年度に宿泊・衛生専門委員会のもとに標準献立部会を立ち上げ、標準献立の作成等について検討を進める予定。</p> <p>・子ども・若者参画特別委員会の調査研究での検討も行う必要がある。</p>
33		優秀な成績を収めた選手やチームへの副賞の授与など、注目を集める場面での滋賀の特産品の使用に努める。	未実施(開催前年度頃に検討予定)	<p>・今後、先催県の情報収集を行い、開催前年度頃から具体的な検討を予定。</p>

番号	取組項目	開催基本構想における記載内容 ※要約	進捗状況	今後の取組予定・課題等
34	2 「大会文化プログラム」の展開	滋賀ならではの文化・芸術に係る展示会や音楽会、郷土の祭り、伝統芸能等に加え、スポーツ文化の発信に係る事業やeスポーツなどの「大会文化プログラム」を展開し、滋賀の文化、芸術等の魅力を発信する。	・大会を契機に滋賀の文化等を県内外に発信すること等を目的とした大会文化プログラムの実施に向けて、「大会文化プログラム実施基本方針(素案)」を作成	・今後、実施基本方針、基本計画、実施要項を作成し、開催年までに関係団体等の事業を文化プログラムとしてとりまとめ、情報発信を行う。
35	3 スポーツビジネスの展開等	来県する人々に向けて、自然環境を活かしたスポーツツーリズムや、大会文化プログラムに基づく文化事業や歴史・文化等を活かした文化ツーリズムのほか、農村環境や食材・食文化を活かしたツーリズムなどを提案する。	・大会を契機に滋賀の文化等を県内外に発信すること等を目的とした大会文化プログラムの実施に向けて、「大会文化プログラム実施基本方針(素案)」を作成	・文化プログラムの情報発信のほか、引き続きホームページやイベント等で会場地内定状況を周知するほか、大会広報誌等により、競技会場地や競技の魅力等の紹介を行うなど、広報する必要がある。 ・観光・観戦ガイドブックの作成等により、様々なツーリズムを提案する必要がある。
36		スポーツ産業や観光産業、健康関連産業等を中心とした経済振興に向けて、誘客やスポーツ参加人口の増加につながるようスポーツ活動促進に向けた情報発信・広報を行う。	・各種イベントへの参加、大会マスコットキャラクターの活用、のぼり旗掲示、缶バッジ、ポケットティッシュ配布、競技体験コーナー設置等により、両大会の周知PR活動を実施。そのほか、愛称・スローガンを記載した横断幕のスポーツ施設への掲示、ラッピングバス運行、駅階段広告等による広報活動を実施した。	・大会広報誌等により競技会場地や競技の魅力等の紹介を行うなど、誘客やスポーツ参加人口の増加につながるような広報を推進する必要がある。
37		愛称・スローガンや大会マスコットキャラクター等を活用した商品開発を積極的に提案する。	・平成30年度に1社がマスコットキャラクターを用いたピンバッジの販売を実施。 ・令和元年度も愛称・スローガンロゴおよび大会マスコットキャラクターを用いた商品開発を様々な企業に提案したが、実現に至らなかった(大会開催年における商品開発を検討いただける企業1社あり)。	引き続き、事業者へ提案を行っていき、開催年に近づくにつれ件数を増加させることに努める。

第5節 『実施目標5 滋賀の子が、滋賀で育ち、滋賀で活躍する大会』に向けた取組

38	1 競技力の向上	競技力の向上を図り、滋賀県選手が活躍し、第79回国民スポーツ大会で天皇杯を獲得することを旨とする。両大会で活躍した選手が、両大会を契機として、さらに他の全国大会やオリンピック・パラリンピックをはじめとする国際大会等で活躍することを目指す。 両大会で活躍した選手が指導者として次の世代を育てるなど、滋賀のスポーツの発展を支える好循環の形成に努める。	・「滋賀県競技力向上基本計画」に定める充実期の3年目は、近畿ブロック大会突破競技数47以上と成年種別獲得得点250点以上の目標はほぼ達成したが、天皇杯順位20位台前半への進出と少年種別獲得得点280点以上の目標は未達成の結果に終わったものの、ここ数年安定して得点を獲得している競技や、企業チームに所属する成年選手の活躍等により、天皇杯順位、総合得点ともに昨年度を上回る結果が得られた。	「滋賀県競技力向上基本計画」に定める充実期の最終年(令和2年(2020年))の目標である天皇杯順位10位台への進出については、あと一歩で本国体入賞を逃した競技・種目や、近畿ブロック大会突破を逃した競技・種目が複数あること等を考慮し、目標を修正することなく競技力向上対策を進めるとし、目標達成に向けた課題や具体的な取組について各競技団体と共有、協議を深め、効果的な支援方策を検討していく。
39		競技力の維持・向上の環境づくりに向けて、県民のスポーツに対する意欲や関心を喚起する情報発信や普及啓発を行います。	(イベントでのスポーツ体験) ・11/16開催内定イベントやその他イベントで大会PR活動と併せてスポーツ体験を実施した(パターゴルフ、ストラックアウト、ポッチャ、スポーツウエルネス吹矢、ユニカール、eスポーツ)。	・体験可能なスポーツ種類の充実を検討しながら、引き続きイベントにおけるスポーツ体験を実施する必要がある。
40	2 スポーツを支える人材の育成	各種研修会の開催や講習会への派遣、公認指導者資格の取得推進等により、スポーツ推進の要となる指導者や競技役員等の計画的な養成を図る。	(左記のうち競技役員養成以外のこと) ・各競技団体の強化スタッフを対象に、より上級指導者資格を取得できるよう支援を実施した。加えて、各競技団体が日本トップレベルの指導者を招聘して行う研修に対して支援を実施。また、選手育成等についての指導者研修会を開催した。	令和2年度においても、各競技団体(合計25名)に対して上級資格取得に向けた補助金を配分し、資格取得を推進する。トップレベル指導者の招聘は10競技団体で実施予定。また、各競技団体スタッフを対象とした研修会も実施し、指導者の資質向上に繋げる。
			(競技役員の養成関係) ・これまでの国スポにかかる競技役員の養成に加え、令和元年度は、新たに先催県(国体・障スポ)の視察や、障スポにかかる競技役員養成の事業を開始した。茨城障スポ大会が中止になり、一部視察の計画が実行できなかったが、新しい事業の活用や、審判員の養成についても各団体に尽力いただいている。	・今後も引き続き各事業を継続して実施する必要がある。

番号	取組項目	開催基本構想における記載内容 ※要約	進捗状況	今後の取組予定・課題等
第6節 『実施目標6 滋賀の未来に負担を残さない大会』に向けた取組				
41	1 大会運営の簡素・効率化	先催県の情報やノウハウを活用するとともに、様々な創意工夫を凝らすことで、簡素・効率化を図る。	・開催県検討会議や視察等により、先催県の情報やノウハウを収集し、準備活動において簡素・効率化に取り組んだ。	・引き続き先催県の情報やノウハウを収集しながら取組を推進。
42		競技用具は、県、会場地市町、競技団体等が現有するものの活用を原則とし、不足する競技用具については、先催県や後催県等と連携して借用や共同購入を検討します。	・会場地市町が作成した競技用具整備計画（第1次）を取りまとめ、ヒアリングを実施した。 ・国体（国スポ）開催県の担当者が集まり、競技用具の共同購入等にかかる意見交換を行った。	・会場地市町に競技用具整備計画（第2次）調査を実施し、国スポを開催する上で必要最小限の競技用具整備となるよう、会場地市町および県競技団体と検討を進める。 ・他の国体（国スポ）開催県と連携し、競技用具の共同購入等の検討を進める。
43	2 財政負担等を考慮した施設整備	必要な施設は、既存施設の活用を基本とした上で、移転・改築等が必要な施設については、可能な限り寄附などの財源を確保し、事業費を抑制しながら整備する。	・既存施設の活用を基本とした上で、移転・改築等が必要な施設整備を推進した。 ＜既存の県立スポーツ施設の活用＞ 施設名 国スポ実施競技 ・長浜バイオ大学ドーム 相撲 ・ウカルちゃんアリーナ フェンシング・空手道 ・琵琶湖漕艇場 ボート ・OSPホッケースタジアム ホッケー ・施設整備を活用使途とする寄附募集を実施した。	・引き続き施設整備を進めるとともに、寄附募集を推進する。
44	3 開催準備および大会運営における環境配慮	廃棄物の発生抑制や分別を図るとともに、環境に優しい製品（再生・再利用製品、省エネ製品等）の利用や地産地消に努める。	・印刷物作成にあたって、グリーン購入法適合用紙を使用するなど環境への配慮を実施した。	・大会運営時にも、廃棄物の発生抑制や分別を図るとともに、より一層環境に優しい製品の利用や地産地消に努める必要がある。
45		施設・設備の整備に当たっては、必要な機能や経済性も考慮の上、再生資源を活用した資材や県産材の活用、省エネ製品や再生可能エネルギーの導入など、環境配慮に努める。	・県では必要な施設・設備の整備に当たっては、再生資源を活用した資材や県産材の活用等を進める方針を定め、実施している。	・引き続き配慮しながら整備を進める。
46		大会開催期間中における、マイカー自粛と公共交通機関の利用、アイドリングストップを呼びかけ、温室効果ガスの発生抑制に努める。	・輸送・交通基本方針、輸送・交通基本計画および会場地市町輸送・交通業務指針を策定し、同方針には「マイカー自粛や公共交通機関の利用促進の呼びかけなど環境に配慮した運営に努める」旨を記載した。	・今後の開・閉会式輸送基本計画や実施計画等の検討の中で、関係機関等と連携し、取り組みを進めていく必要がある。
47		○ 環境配慮の取組状況をホームページや開・閉会式会場等で情報発信するほか、クリーンアップ運動の取組などにより、県民や来場者の環境意識の醸成を図ります。	・印刷物作成にあたって、グリーン購入法適合用紙を使用するなど環境への配慮を行った。	・今後、県民運動におけるクリーンアップ運動や環境意識の醸成を図るための情報発信を実施する必要がある。

番号	取組項目	開催基本構想における記載内容 ※要約	進捗状況	今後の取組予定・課題等
第7節 『実施目標7 すべての人がともに支え合う滋賀を目指す大会』に向けた取組				
48	1 国民スポーツ大会と全国障害者スポーツ大会の一体的な開催	開催準備・大会運営に係る基本方針・計画等は、国スポ・障スポ大会共通のものとして策定する。	・個別の大会に固有のものを除き、開催準備・大会運営に係る基本方針・計画等は国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会共通のものとして策定。	・今後も特別な場合を除き、方針・計画等を策定する場合は、全て原則として両大会の視点で検討を行い、両大会共通のものとして策定する必要がある。
49		両大会の広報・情報発信や関連イベント・行事等を一体的に行う。	・一体的な広報として、県内各種イベントに計59回参加し、大会マスコットキャラクターの活用、のぼり旗等の掲示、オリジナル缶バッジ、ポケットティッシュ配布、競技体験コーナーの設置等により、両大会の周知PR活動を実施した。そのほか、愛称・スローガンを記載した横断幕のスポーツ施設への掲示、ラッピングバスの運行、草津駅の階段広告の実施等による広報活動を実施した。 ・大会ホームページ、SNS、チラシ、ポスターなど、あらゆる媒体で、両大会共通の情報発信を実施した。 ・11/16開催の開催内定イベントについても、ステージイベント、スポーツ体験ブースともに、障害のあるなしにかかわらずスポーツの魅力を発信することをテーマとして開催した。	・今後も引き続き一体的な情報発信を行う必要がある。 ・新たにラッピングトレインの運行を予定するが、一体的な情報発信を行う必要がある。
50		運営において、一体的に開催できる方法を検討し、共生社会実現に向けた滋賀の大会の姿を発信する。	・福井国体・障スポの視察を行ったほか、先催県における状況を把握した。	・今後、関係行事等(競技運営、式典、広報等)の工夫により、国スポ・障スポの一体的な開催を検討し、ノーマライゼーションの発信等につなげていく必要がある。
51		両大会に係るスポーツボランティアや競技役員等を一体的に養成する中で、障害に係る知識の普及や障害者理解の促進に係る講習等を行う。	・競技団体が役員養成のために行う障害者理解に関する講習会等の開催を支援した。	・運営ボランティアの基礎研修の中に、障害者理解に関わる項目を取り入れていく必要がある。
52		国スポに向けた競技力向上の取組と併せて、全国障害者スポーツ大会に向けた競技力向上の取組を推進する。	・特別支援学校を拠点とした障害児・者の地域スポーツクラブ活動を通じ、団体競技種目のチーム育成を実施した。また大学と連携し特別支援学校へ大学生等を指導者として派遣し、特別支援学校でのスポーツの推進。選手を育成するため、競技団体との窓口づくりを実施した。	・引き続き、大学や総合型地域スポーツクラブなどと連携し、障害者スポーツに取り組む選手の発掘し、育成する必要がある。また、全国障害者スポーツ大会の出場を目指すチームや個人選手に対し、競技団体が行う普及・強化事業を支援する。 ・県内にチームのないフットベースボールのチームを創出する。
53		県内外への両大会の情報発信や、大会文化プログラムに基づく文化・芸術事業を活用し、アール・ブリュットをはじめとした滋賀の福祉の先進的な取組を発信する。	・両大会を契機に滋賀の文化等を県内外に発信すること等を目的とした大会文化プログラムの実施に向けて、「大会文化プログラム実施基本方針(素案)」を作成した。	・今後、実施基本方針、基本計画、実施要項を作成し、関係団体等の事業を文化プログラムとしてとりまとめ、情報発信を行う必要がある。

番号	取組項目	開催基本構想における記載内容 ※要約	進捗状況	今後の取組予定・課題等
54		各専門委員会等における障害のある人またはその関係団体の参画により、開催準備・大会運営に障害のある人の意見や視点を反映する。	<ul style="list-style-type: none"> 各専門委員会等に障害のある人またはその関係団体の参画により、両大会の開催準備および大会運営に障害のある人の意見や視点を反映した。 全国障害者スポーツ大会専門委員会で、障スポに関連する事項について検討実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き各専門委員会等において障害のある人またはその関係団体の参画を依頼し、そうした立場の視点・考え方を各事業に反映していく必要がある。
55	2 障害のある人の大会準備・運営への参画および大会への参加の促進	デモスポや両大会の関連イベント等に、障害のある人が参加しやすいものを設けるなど、障害のある人の参加に配慮するとともに、全国障害者スポーツ大会のオープン競技への参加を呼びかける。	(関連イベント) ・11/16開催の開催内定イベントで両大会のPR活動と併せて障害のあるなしかかわらず楽しむことが可能なスポーツ体験(ボッチャ、スポーツウエルネス吹矢、ユニカール、eスポーツ)を実施した。	<ul style="list-style-type: none"> 引き続きイベントにおける障害のあるなしかかわらず楽しむことが可能なスポーツ体験を実施する。
			(デモスポ) ・募集段階から、老若男女、障害の有無を問わず、幅広い参加者層を指したルール設定や、競技会の在り方を検討いただけるよう呼びかけた。	<ul style="list-style-type: none"> 第1次応募市町には、今後、競技会要項を作成するにあたって、障害者の参加についても積極的に受け入れてもらえるように依頼。 事務局からも、積極的に提案できるよう、先催県の取組事例なども研究する必要がある。
			(障スポオープン競技) ・オープン競技実施希望団体を募集し、4団体から応募があった(知的障害者バドミントン、スポーツウエルネス吹矢、ゴールボール、卓球バレー)。	<ul style="list-style-type: none"> 常任委員会において実施するオープン競技を選定し、実施するオープン競技の普及・啓発を支援する必要がある。
56	3 ユニバーサルデザイン等に配慮した大会運営	施設については、障スポ大会での利用も踏まえ、障害のある人や高齢者、子どもなど、すべての人が安心して利用できるよう、ユニバーサルデザインへの配慮に努める。 競技運営、ボランティア対応、情報保障、宿泊、輸送・交通などのあらゆる取組において、相手の状態や立場に立った、人に対して思いやりのある大会運営を行う。	(施設関係) ・市町が行う両大会の会場施設の整備に対する補助制度に関するメニューを新たに追加した。	<ul style="list-style-type: none"> 市町競技施設整備費補助金により、市町立競技会場施設におけるバリアフリー化を促進する。
			(宿泊関係) ・宿泊基本方針および宿泊基本計画を策定し、同計画において「宿泊支援用具等を準備するなど、宿泊環境の整備に努める」旨を記載した。	<ul style="list-style-type: none"> 今後、先催県の事例も研究しながら、宿泊要項等を作成し、宿泊施設の調査を実施する中で、対策を検討していく必要がある。
			(輸送・交通関係) ・輸送・交通基本方針および輸送・交通基本計画を策定し、同方針には「ユニバーサルデザイン車両の確保に努めるとともに、障害者等の移動に配慮する」旨を記載するとともに、障スポにおける輸送・交通業務の基本的事項を定めた。	<ul style="list-style-type: none"> 今後の開・閉会式輸送基本計画や実施計画等の検討の中で、関係機関等と連携し、取り組みを進める必要がある。
			(情報保障関係) ・全国障害者スポーツ大会専門委員会で「手話・要約筆記ボランティア養成基本方針(案)」を審議した。	<ul style="list-style-type: none"> 競技会場(障スポ)のバリアフリー調査を実施し、すべての人が安心して利用できるような会場の基礎資料を作成する。 関係団体に協力いただき、「手話・要約筆記ボランティア養成連絡会議」を設置し、ボランティア養成を本格的に開始する必要がある。
57		ジュニア・ユースチームの「心がけ宣言」等を踏まえ、「心のバリアフリー」について情報発信し、障害のある人に配慮した行動を広く呼びかける。	<ul style="list-style-type: none"> 子ども・若者参画特別委員会の活動で、施設や設備の利用マナーの向上や、困っている方への声掛けなどの行動等を記載した「心がけ宣言」をとりまとめた。 	<ul style="list-style-type: none"> 両大会で多くの方が滋賀を訪れることを見据え、HPやSNS等で「心がけ宣言」を広く周知し、施設や設備の利用マナーの向上や、困っている方への声掛けなどの行動を広く呼びかける。

第79回国民スポーツ大会 正式競技 開催予定施設名の変更について

番号	競技名(種目)		市町名	開催予定施設名	
				(変更前)	(変更後)
1	バスケットボール		大津市	新県立体育館	滋賀アリーナ
	バドミントン				
	体操	競技			
		新体操			
2	柔道		長浜市	木之本運動広場体育館	長浜伊香ツインアリーナ
3	サッカー		東近江市	東近江市布引運動公園 陸上競技場	東近江市総合運動公園 布引陸上競技場
4	ソフトボール			東近江市布引運動公園 多目的グラウンド	東近江市総合運動公園 布引多目的グラウンド
5	ホッケー		米原市	県立伊吹運動場	OSPホッケースタジアム (県立伊吹運動場)

(理由) 施設の正式名称の決定(番号1、2、3、4)およびネーミングライツの導入(番号5)に伴う変更

第24回全国障害者スポーツ大会 開催予定施設名の変更について

番号	競技名等	市町名	障害区分	開催予定施設名	
				(変更前)	(変更後)
1	ボッチャ	甲賀市	身	新水口体育館	甲賀市水口体育館
2	バスケットボール	大津市	知	新県立体育館	滋賀アリーナ
3	車いすバスケットボール		身		
4	グランドソフトボール	東近江市	身	東近江市布引運動公園 多目的グラウンド	東近江市総合運動公園 布引多目的グラウンド

(理由) 施設の正式名称の決定に伴う変更

第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会開催準備総合計画 改正案

・ の箇所

行 数	年 度		平成25年(2013年) 11年前 東京	平成26年(2014年) 10年前 長崎	平成27年(2015年) 9年前 和歌山	平成28年(2016年) 8年前 岩手	平成29年(2017年) 7年前 愛媛	平成30年(2018年) 6年前 福井	令和元年(2019年) 5年前 茨城	令和2年(2020年) 4年前 鹿児島	令和3年(2021年) 3年前 三重	令和4年(2022年) 2年前 栃木	令和5年(2023年) 1年前 佐賀	令和6年(2024年) 開催年
1	主なスポーツ大会			国体近畿ブロック大会 (滋賀県開催)	全国高校総体 (近畿ブロック開催)				ラグビーワールドカップ	国体近畿ブロック大会 (滋賀県開催)	東京オリンピック・パラリンピック ワールドマスターズゲームズ関西2021			
2	開催手続		開催内々定 開催要望書提出 (日体協・文科省へ)				実施競技選定	県議会決議 中央競技団体正規視察 開催申請書提出(6月中)	開催内定		開催決定・会期決定 日本スポーツ協会		国民スポーツ大会 リハーサル大会	全国障害者スポーツ大会 リハーサル大会 開催
3	推進組織	全県組織	国体準備委員会 総会 常任委員会 専門委員会 (総務企画) (主会場選定) 特別委員会 (子ども・若者参画)		国体・全国障害者 スポーツ大会準備委員会 (全国障害者 スポーツ大会)						国民スポーツ大会 ・全国障害者スポーツ大会 実行委員会			全国代表者会議 県大会実施本部
4		市町組織							市町準備委員会(任意設置)	市町実行委員会				市町競技会実施本部
5	総務企画 (主会場選定)	全 体	開催基本方針 県・市町の業務分担・ 経費負担基本方針	開催準備総合計画 (第1次)	開催準備総合計画 (第2次)	開催基本構想 県・市町業務分担・経費負担細目 開催準備総合計画(第3次) (第4次)								
6		会場地選定	会場地市町選定基本方針・ 基準、主会場選定基準 主会場の選定	会場地選定(正式競技・特別競技)				会場地選定(公開競技)	会場地選定(デモンストレーションスポーツ)					
7		競技施設	競技施設基準(暫定)	競技施設基準 競技施設整備計画(第1次) 競技施設整備計画(第2次) 競技施設整備計画(第3次) 競技施設整備計画(第4次) 競技施設整備計画(第5次)				競技施設(主会場その他の各会場地)の整備						
8		情報通信								情報通信基本計画	情報通信システムの整備、関係機関調整等			情報通信本部
9		文化プログラム						文化プログラム基本方針	文化プログラム実施基本計画	文化プログラム実施要項		文化プログラム募集		
10		総合案内									総合案内実施計画	歓迎・接伴計画の策定、総合案内所等の整備等		
11		行幸啓等									行幸啓・御成り計画、警衛計画等			行幸啓本部 警衛本部
12	広報・ 県民運動	広報	広報基本方針	広報基本計画	大会愛称、スローガン 募集・決定	開催内定イベント ダンス・イメージソング 方針検討	ダンス、イメージソング 募集・決定	開催決定イベント		開催1年前イベント				報道本部 全国報道者会議
13		県民運動			県民運動基本方針	県民運動基本計画	県民運動 アクションプログラム	県民運動(花いっぱい運動、クリーンアップ運動等)の推進						
14	競技運営	競技運営	競技役員等編成基本方針 競技役員等養成基本方針 競技役員等養成基本計画		公開競技実施基本方針	競技運営基本方針	デモスポ実施基本方針	リハ大会開催基準要項	記録業務基本方針	記録業務基本計画				記録本部 総監督者会議
15		競技用具												
16	宿泊・衛生	宿泊					宿泊基本方針	宿泊基本計画	宿泊施設充足対策要項	宿泊料金調査	宿泊施設実態調査	宿泊実施要項		宿泊本部
17		衛生					医事衛生基本方針	医事衛生基本計画	医療救護、食品衛生対策、環境衛生対策、防疫対策、馬事衛生対策等の実施					救護本部 馬事衛生対策本部
18	輸送・交通						輸送・交通基礎調査						交通規制計画	輸送本部
19	式典・会場								式典基本構想	式典基本計画	式典実施計画	式典実施要綱等		式典本部
20	警備・消防								警備・消防防災基本方針	警備・消防防災基本計画	業務実施計画(自主警備、消防防災、 大規模災害・突発重大事案対策)	警備計画書(自主警備・ 交通警備)、防災計画書		警備本部 消防防災本部
21	全国障害者スポーツ大会				会場選定基本方針	会場選定(正式競技)	オープン競技実施基本方針	会場選定(オープン競技)				競技用具整備		障スポ大会実施本部
22	募金・協賛			募金推進要綱 募金推進計画						募金・協賛推進要綱				
23	子ども・若者参画													
24	【参考】競技力向上(対策本部)		競技力向上基本計画 競技力向上対策本部			基本計画見直し					基本計画見直し			

第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会 開催準備総合計画

行 数	年 度		平成25年(2013年) 11年前 東京	平成26年(2014年) 10年前 長崎	平成27年(2015年) 9年前 和歌山	平成28年(2016年) 8年前 岩手	平成29年(2017年) 7年前 愛媛	平成30年(2018年) 6年前 福井	令和元年(2019年) 5年前 茨城	令和2年(2020年) 4年前 鹿児島	令和3年(2021年) 3年前 三重	令和4年(2022年) 2年前 栃木	令和5年(2023年) 1年前 佐賀	令和6年(2024年) 開催年
														開催年
1	主なスポーツ大会			国体近畿ブロック大会 (滋賀県開催)	全国高校総体 (近畿ブロック開催)				ラグビーワールドカップ	東京オリンピック・パラリン ピック 国体近畿ブロック大会 (滋賀県開催)	ワールドマスターズゲーム ズ関西2021			
2	開催手続		開催内々定 開催要望書提出 (日体協・文科省へ)			実施競技選定	県議会決議 中央競技団体正規視察	開催内定 開催申請書提出(6月中)		開催決定・会期決定 日本スポーツ協会			国民スポーツ大会 リハサル大会	全国障害者スポーツ 大会リハサル大会 全国代表者会議
3	推進組織	全県組織	国体準備委員会 総 会 └─ 常任委員会 └─ 専門委員会 (総務企画) (主会場選定) └─ 特別委員会 (子ども・若者参画)		国体・全国障害者 スポーツ大会準備委員会 (全国障害者 スポーツ大会)						国民スポーツ大会 ・全国障害者スポーツ大 会実行委員会			県大会実施本部
4		市町組織		(広報・県民運動) (競技運営) (募金・協賛推進)		(宿泊・衛生) (輸送・交通)			市町準備委員会(任意設置)	市町実行委員会				市町競技会実施本部
5	総務企画 (主会場選定)	全 体	開催基本方針 県・市町の業務分担・ 経費負担基本方針	開催準備総合計画 (第1次)	開催準備総合計画 (第2次)	開催基本構想 県・市町業務分担・経費負担細目 開催準備 総合計画 (第3次) (第4次)								大会 報告書
6		会場地選定	会場地市町選定基本方針・ 基準、主会場選定基準 主会場の選定	会場地選定(正式競技・特別競技)					会場地選定(公開競技)					
7		競技施設	競技施設基準(暫定)	競技施設基準 競技施設整備計画(第1次) 競技施設整備計画(第2次) 競技施設整備計画(第3次) 競技施設整備計画(第4次) 競技施設整備計画(第5次)					競技施設整備計画(第3次) 競技施設整備計画(第4次) 競技施設整備計画(第5次)					リ ハ サ ル 大 会
8		情報通信		競 技 施 設 (主 会 場 そ の 他 の 各 会 場 地) の 整 備					情報通信基本方針 情報通信基本計画	情報通信システムの整備、関係機関調整等				情報通信本部
9		文化プログラム		文化プログラム実施基本方針 文化プログラム実施基本計画 文化プログラム実施要項					文化プログラム募集					
10		総合案内		総合案内基本方針					歓迎・接伴計画の策定、総合案内所等の整備等					
11		行幸啓等		行幸啓・御成り計画、警衛計画等									行幸啓本部 警衛本部	
12		広報・ 県民運動	広報 県民運動	広報基本方針 広報基本計画 マスコットキャラクターの検討・選定	大会愛称、スローガン 募集・決定 大会愛称、スローガン 募集・決定	開催内定イベント ダンス・イメージソング 募集・決定	ダンス・イメージソング 募集・決定	開催決定イベント	開催1年前イベント					報道本部 全国報道者会議
13		県民運動		県民運動基本方針 県民運動基本計画 アクションプログラム	県民運動基本方針 県民運動基本計画 アクションプログラム	県民運動基本方針 県民運動基本計画 アクションプログラム	県民運動基本方針 県民運動基本計画 アクションプログラム	県民運動基本方針 県民運動基本計画 アクションプログラム	県民運動基本方針 県民運動基本計画 アクションプログラム	県民運動(花いっぱい運動、クリーンアップ運動等)の推進				大 会
14		競技運営	競技運営	競技役員等編成基本方針 競技役員等養成基本方針 競技役員等養成基本計画	公開競技実施基本方針 競技運営基本方針 デモスポ実施基本方針 リハ大会開催基準要項 記録業務基本方針 記録業務基本計画	公開競技実施基本方針 競技運営基本方針 デモスポ実施基本方針 リハ大会開催基準要項 記録業務基本方針 記録業務基本計画	公開競技実施基本方針 競技運営基本方針 デモスポ実施基本方針 リハ大会開催基準要項 記録業務基本方針 記録業務基本計画	公開競技実施基本方針 競技運営基本方針 デモスポ実施基本方針 リハ大会開催基準要項 記録業務基本方針 記録業務基本計画	公開競技実施基本方針 競技運営基本方針 デモスポ実施基本方針 リハ大会開催基準要項 記録業務基本方針 記録業務基本計画	競技役員等の養成				記録本部 総監督者会議
15		競技用具		競技用具整備基本方針 競技用具整備要項	競技用具整備基本方針 競技用具整備要項	競技用具整備基本方針 競技用具整備要項	競技用具整備基本方針 競技用具整備要項	競技用具整備基本方針 競技用具整備要項	競技用具整備基本方針 競技用具整備要項	競技用具整備				
16	宿泊・衛生	宿泊		宿泊基本方針 宿泊基本計画 宿泊基礎調査	宿泊基本方針 宿泊基本計画 宿泊基礎調査	宿泊基本方針 宿泊基本計画 宿泊基礎調査	宿泊基本方針 宿泊基本計画 宿泊基礎調査	宿泊基本方針 宿泊基本計画 宿泊基礎調査	宿泊基本方針 宿泊基本計画 宿泊基礎調査	宿泊施設充足対策要項 標準献立作成方針	宿泊料金調査 標準献立表の作成、講習会の開催等	宿泊施設実態調査 標準献立表の作成、講習会の開催等	宿泊実施要項	宿泊本部
17		衛生		医事衛生基本方針 医事衛生基本計画	医事衛生基本方針 医事衛生基本計画	医事衛生基本方針 医事衛生基本計画	医事衛生基本方針 医事衛生基本計画	医事衛生基本方針 医事衛生基本計画	医事衛生基本方針 医事衛生基本計画	医療救護、食品衛生対策、環境衛生対策、防疫対策、馬事衛生対策等の実施				救護本部 馬事衛生対策本部
18	輸送・交通			輸送・交通基礎調査	輸送・交通基礎調査	輸送・交通基礎調査	輸送・交通基礎調査	輸送・交通基礎調査	輸送・交通基礎調査	輸送・交通基礎調査				輸送本部
19	式典・会場			式典基本方針 式典基本計画 式典実施計画 会場管理基本方針 会場管理基本計画 会場装飾、案内標識設置等	式典基本方針 式典基本計画 式典実施計画 会場管理基本方針 会場管理基本計画 会場装飾、案内標識設置等	式典基本方針 式典基本計画 式典実施計画 会場管理基本方針 会場管理基本計画 会場装飾、案内標識設置等	式典基本方針 式典基本計画 式典実施計画 会場管理基本方針 会場管理基本計画 会場装飾、案内標識設置等	式典基本方針 式典基本計画 式典実施計画 会場管理基本方針 会場管理基本計画 会場装飾、案内標識設置等	式典基本方針 式典基本計画 式典実施計画 会場管理基本方針 会場管理基本計画 会場装飾、案内標識設置等	式典実施要綱等				式典本部
20	警備・消防			警備・消防防災基本方針 警備・消防防災基本計画	警備・消防防災基本方針 警備・消防防災基本計画	警備・消防防災基本方針 警備・消防防災基本計画	警備・消防防災基本方針 警備・消防防災基本計画	警備・消防防災基本方針 警備・消防防災基本計画	警備・消防防災基本方針 警備・消防防災基本計画	業務指針・マニュアル等作成、関係機関調整等				警備本部 消防防災本部
21	全国障害者スポーツ大会			会場地選定(正式競技) オープン競技実施基本方針 会場地選定(オープン競技)	会場地選定(正式競技) オープン競技実施基本方針 会場地選定(オープン競技)	会場地選定(正式競技) オープン競技実施基本方針 会場地選定(オープン競技)	会場地選定(正式競技) オープン競技実施基本方針 会場地選定(オープン競技)	会場地選定(正式競技) オープン競技実施基本方針 会場地選定(オープン競技)	会場地選定(正式競技) オープン競技実施基本方針 会場地選定(オープン競技)	競技用具整備				障スポ大会実施本部
22	募金・協賛			募金推進要綱 募金推進計画	募金推進要綱 募金推進計画	募金推進要綱 募金推進計画	募金推進要綱 募金推進計画	募金推進要綱 募金推進計画	募金推進要綱 募金推進計画	募金・協賛推進要綱 募金・協賛推進計画	募金・協賛推進要綱 募金・協賛推進計画	募金・協賛推進要綱 募金・協賛推進計画	募金・協賛推進要綱 募金・協賛推進計画	
23	子ども・若者参画			子どもや若者(ジュニアユースチーム)による国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会を含む県のスポーツ推進に関する調査研究等										
24	【参考】競技力向上(対策本部)			競技力向上基本計画 競技力向上対策本部	競技力向上基本計画 競技力向上対策本部	競技力向上基本計画 競技力向上対策本部	競技力向上基本計画 競技力向上対策本部	競技力向上基本計画 競技力向上対策本部	競技力向上基本計画 競技力向上対策本部	基本計画見直し	基本計画見直し	基本計画見直し	基本計画見直し	

第 79 回国民スポーツ大会・第 24 回全国障害者スポーツ大会 会期案

1 第 79 回国民スポーツ大会の会期案

(1) 設定の考え方

- 国スポ会期は、「9 月中旬から 10 月中旬までに 11 日間」(国民体育大会開催基準要項)。
- この中で、以下の点を考慮したうえで、会期案(3 案)を設定する。

・ 皇室行事※とその移動日(前日・翌日)との重複を避ける

※しゅうきこうれいさい秋季皇霊祭(9/23)、かんなめさい神嘗祭(10/17)、上皇后陛下誕生日祝賀会(10/20)

・ 9 月中旬を避ける(国体のブロック大会、会期前競技(水泳等は 9 月中旬)のため)・ 関係団体・市町・県の見解への配慮(各競技の全国大会・県内イベント等を考慮)

【関係団体・市町・県への意見照会内容】

9 月中旬や皇室行事との重複の無い下記日程のうち、支障あるものがないか照会。

国スポ会期候補① 9 月 28 日(土)～10 月 8 日(火)

国スポ会期候補② 9 月 29 日(日)～10 月 9 日(水)

国スポ会期候補③ 10 月 5 日(土)～10 月 15 日(火)

国スポ会期候補④ 10 月 12 日(土)～10 月 22 日(火)

国スポ会期候補⑤ 10 月 13 日(日)～10 月 23 日(水)

国スポ会期候補⑥ 10 月 14 日(月)～10 月 24 日(木)

【主な意見】

- ・ 10 月後半に各競技の全国大会等が予定されており、候補④、候補⑤、候補⑥は避けてほしい
⇒候補④、候補⑤、候補⑥を除外

- 意見照会を踏まえて 3 候補(④～⑥)を除外し、残った 3 候補を国スポ会期案(3 案)とする。

国スポ会期候補① 9 月 28 日(土)～10 月 8 日(火)

国スポ会期候補② 9 月 29 日(日)～10 月 9 日(水)

国スポ会期候補③ 10 月 5 日(土)～10 月 15 日(火)

- そのうえで、オリンピックとの間隔(トップアスリートの参加への配慮)、会期中の気候(暑さ等)や会期中の休日数(観戦がしやすい、競技運営スタッフ・ボランティアを確保しやすい)を考慮し、上記 3 案に希望順位を設定。

(2) 第 79 回国民スポーツ大会の会期案

希望順位	日程
1	令和 6 年 10 月 5 日(土)～10 月 15 日(火)
2	令和 6 年 9 月 28 日(土)～10 月 8 日(火)
3	令和 6 年 9 月 29 日(日)～10 月 9 日(水)

3 第24回全国障害者スポーツ大会の会期案

(1) 設定の考え方

- 障スポ会期は「国スポ開催直後を原則として3日間開催」(全国障害者スポーツ大会開催基準要綱)。
- このことと以下の点を考慮したうえで、会期案(2案)を設定する。
 - ・ 皇室行事(上皇后陛下誕生日祝賀会(10/20))とその移動日(前日・翌日) との重複を避ける
 - ・ 国スポと3日以上の間隔をあける
 - ・ 関係団体・市町・県の意見への配慮(各競技の全国大会・県内イベント等を考慮)

【意見照会内容】

皇室行事との重複の無い下記日程について支障あるものがないか照会。

障スポ会期候補① 10月12日(土)～10月14日(月)

障スポ会期候補② 10月26日(土)～10月28日(月)

障スポ会期候補③ 11月2日(土)～11月4日(月)

障スポ会期候補④ 11月9日(土)～11月11日(月)

【主な意見】

- ・ 国スポと障スポの間隔を3日間の間隔で開催することは準備が整わない可能性が高く、やめてほしい。(国スポ9/28～10/8、障スポ10/12～14の組み合わせ(3日間の間隔)は不可)
- ・ ひこね城まつりパレード(11/3。(来場者数(98,000人))について配慮されたい。

- 意見照会を踏まえて2候補(①、③)を除外し、残った2候補を障スポ会期案(2案)とする。
 - 障スポ会期候補② 10月26日(土)～10月28日(月)
 - 障スポ会期候補④ 11月9日(土)～11月11日(月)
- 国スポとの間隔、気温、宿泊等を考慮し、上記2案に希望順位を設定。

(2) 第24回全国障害者スポーツ大会の会期案>

希望順位	日程
1	令和6年10月26日(土)～10月28日(月)
2	令和6年11月9日(土)～11月11日(月)

3 スケジュール

- 令和2年 6月 開催準備委員会 常任委員会での決定
→国スポ会期3案を日スポ協に提出
→障スポ会期2案を日障協に説明(正式提出は国スポ会期決定後)
- 秋頃 日スポ協が国スポ会期について宮内庁と協議
- 令和3年 6月頃 国スポ会期が内定(日本スポーツ協会国民体育大会委員会)
障スポ会期2案を日障協・文部科学省に提出
文科省が障スポ会期について宮内庁と協議
- 7月頃 国スポ会期が決定(日本スポーツ協会理事会)
障スポ会期が決定(日障協・文部科学省)

(参考) 開会式会場（彦根）の過去 10 年間の天候の状況

9月28日

年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
天気（昼）	晴時々曇 一時雨	晴	快晴	晴	快晴	晴一時曇	雨時々曇	曇一時雨 後晴	晴	曇
平均気温	21.6	20.9	22.1	20.6	21.5	21.3	24.1	20.4	20.0	25.0
最高気温	26.0	26.9	27.6	26.5	26.5	26.3	26.7	23.7	26.0	28.3
最低気温	18.4	15.8	16.9	15.3	16.2	16.8	22.9	16.5	14.8	22.4

9月29日

年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
天気（昼）	晴後曇	晴一時曇	曇	曇後晴	快晴	晴	曇一時雨	晴	雨	晴後曇
平均気温（℃）	20.5	21.6	22.1	22.1	22.6	21.4	22.7	19.5	18.3	25.1
最高気温（℃）	23.8	27.1	25.8	27.7	27.0	25.5	24.9	24.8	19.7	30.7
最低気温（℃）	18.3	15.8	18.3	17.8	19.5	18.5	20.5	14.0	17.4	21.8

10月5日

年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
天気（昼）	曇時々晴	曇後雨	晴後薄曇	曇一時雨	雨時々曇	晴後曇	曇後一時 雨	曇	曇	曇一時薄 曇
平均気温（℃）	19.0	17.2	21.7	21.8	21.8	16.9	23.4	16.7	22.5	22.5
最高気温（℃）	23.7	19.9	25.6	25.1	25.1	20.6	27.4	21.6	25.3	26.8
最低気温（℃）	15.5	14.5	18.8	18.8	18.8	13.5	18.5	10.7	18.7	19.7

10月26日

年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
天気（昼）	曇後時々 晴	晴一時曇	晴後薄曇	曇後一時 晴	晴後一時 曇	晴後一時 薄曇	曇一時晴 後一時雨	晴	晴後一時 曇	曇一時雨 後一時晴
平均気温（℃）	14.3	14.2	15.0	15.7	18.1	14.5	18.3	15.1	16.7	17.8
最高気温（℃）	18.7	17.4	20.8	18.2	24.2	18.8	21.6	19.6	23.7	20.9
最低気温（℃）	10.1	12.4	9.4	14.1	13.4	12.0	15.7	11.8	9.7	16.1

11月9日

年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
天気（昼）	曇時々晴	曇	曇後一時 晴	薄曇一時 晴	雨	曇時々雨	曇一時雨	晴	曇時々雨	快晴
平均気温（℃）	13.1	13.6	14.3	13.0	13.9	16.9	8.9	14.5	17.8	12.4
最高気温（℃）	15.9	17.0	17.5	17.4	15.4	18.2	11.0	17.4	19.8	18.7
最低気温（℃）	9.0	9.4	12.1	9.0	12.3	15.7	7.2	11.2	15.3	5.7

(参考) 先催県の状況 ※国スポ 11 日間、障スポ 3 日間

県名	国体（国スポ）	障スポ	両大会 の間隔	備考
長崎 (H26)	10.12（日）～10.22（水）	11.1（土）～11.3（月）	9日	国体開会式が日曜
和歌山 (H27)	9.26（土）～10.6（火）	10.24（土）～10.26（月）	17日	
岩手 (H28)	10.1（土）～10.11（火）	10.22（土）～10.24（月）	10日	オリンピック 8/5～8/21 パラリンピック 9/7～18
愛媛 (H29)	9.30（土）～10.10（火）	10.28（土）～10.30（月）	17日	
福井 (H30)	9.29（土）～10.9（火）	10.13（土）～10.15（月）	3日	
茨城 (R1)	9.28（土）～10.8（火）	10.12（土）～10.14（月）	3日	台風で障スポ中止
鹿児島 (R2)	10.3（土）～10.13（火）	10.24（土）～10.26（月）	10日	オリンピック 7/24～8/9 パラリンピック 8/25～9/6
三重 (R3)	9.25（土）～10.5（火）	10.23（土）～10.25（月）	17日	オリンピック 7/23～8/8 パラリンピック 8/24～9/5
栃木 (R4)	10.1（土）～10.11（火）	10.29（土）～10.31（月）	17日	
佐賀 (R5)	10.14（土）～10.24（火） 1 案 10.8（日）～10.18（水） 2 案 10.9（月）～10.19（木） 3 案	10.28（土）～10.30（月） 1 案 11.11（土）～11.13（月） 2 案	1 案の 場合 ⇒ 3 日	国スポは、暑さ対策および 会期前競技の期間確保のため 10 月開催

※佐賀県は、令和 2 年 7 月に決定。

第 79 回国民スポーツ大会・第 24 回全国障害者スポーツ大会文化プログラムについて

1 大会にかかる文化プログラムの概要

(1) 趣旨・目的

- 日本スポーツ協会が定める「国民体育大会開催基準要項」および「文化プログラム実施基準」に基づき実施するもの。
- スポーツ文化や開催県の郷土文化等をテーマとし、開催県における大会開催の機運醸成や、国体の目的や意義の全国的な普及啓発等を目的とする。

(2) 対象事業

- 絵画展、書道展、伝統芸能などのほか、スポーツ写真展、e スポーツ大会も位置づけ。
⇒既存の文化・芸術事業等が位置づけられることが多い。
対象事業の例は、P3～6 を参照

(3) 主催等

- 県実行委員会のほか、市町や様々な文化・芸術団体等が主催して実施（費用は各自負担）。
- 事業実施者は、大会文化プログラムのロゴマークを広報印刷物、ウェブサイト、看板等に表示することができる。
- 県実行委員会は、文化プログラムにかかる各事業をとりまとめたパンフレットを作成・配布するほか、大会ホームページ等で広報する。

(4) 日本スポーツ協会における手続き

- 県実行委員会が各事業を「文化プログラム」として取りまとめ、日本スポーツ協会国民体育大会委員会に申請し、承認を得る。

(5) 参考（関係規程）

【国民体育大会開催基準要項】

7 開催の基本方針

(5) 大会の文化プログラム

大会の主催者及び特定非営利活動法人日本スポーツ芸術協会は、別に定める「文化プログラム実施基準」に基づき文化プログラムを実施する。なお、必要に応じ個別プログラムの主催者に会場市町村を含めることができる。

【文化プログラム実施基準】

1. 主催者

主催者は開催基準要項第 7 項第 5 号に定めるほか、個別のプログラムにおいては、目的に沿う範囲内で、宗教団体、政治団体を除く次の各号に該当するものを加えることができる。

- (1) 開催地都道府県（以下「開催県」という。）の市区町村
- (2) 公益法人又はこれに準ずる団体
- (3) 通信、新聞、テレビ、ラジオなどの報道機関
- (4) その他、開催県実行委員会が上記各号に準ずると認めるもの

2. 主管及び運営

- (1) 開催県実行委員会により設置された、文化プログラムを企画・推進する専門委員会等が主管し、運営する。
- (2) 個別のプログラムについては、事業内容に応じて、主催者及び主催者より委託を受けた者が主管し、運営する。

3. 会場

原則として、開催県内とする。

4. 時期及び期間

原則として、大会開催当該年度（4 月 1 日から翌年 3 月 31 日）とし、個別のプログラムについては、それぞれの主催者が定めることとする。

5. 実施プログラム

- (1) プログラムの内容については、スポーツ文化や開催県の郷土文化等をテーマとしたものとし、開催県における国民体育大会（以下「国体」という。）開催の気運醸成や、国体の目的や意義の全国的な普及啓発等を目的とする。
- (2) プログラムについては、開催県実行委員会が特定非営利活動法人日本スポーツ芸術協会と協議のうえ選定・立案し、本大会については開催年の 3 月末日まで、冬季大会については、開催前年の 8 月末日までに、日本スポーツ協会国民体育大会委員会に申請し、承認を得ることを原則とする。

6. 開催経費

事業実施に係わる経費については、原則として開催県の負担とするが、個別のプログラムに係る経費については、本基準第 1 項により主催者に加えた者の負担とする。

7. その他

本基準に定めない事項及び解釈に疑義が生じた事項については、主催者間で協議することとする。

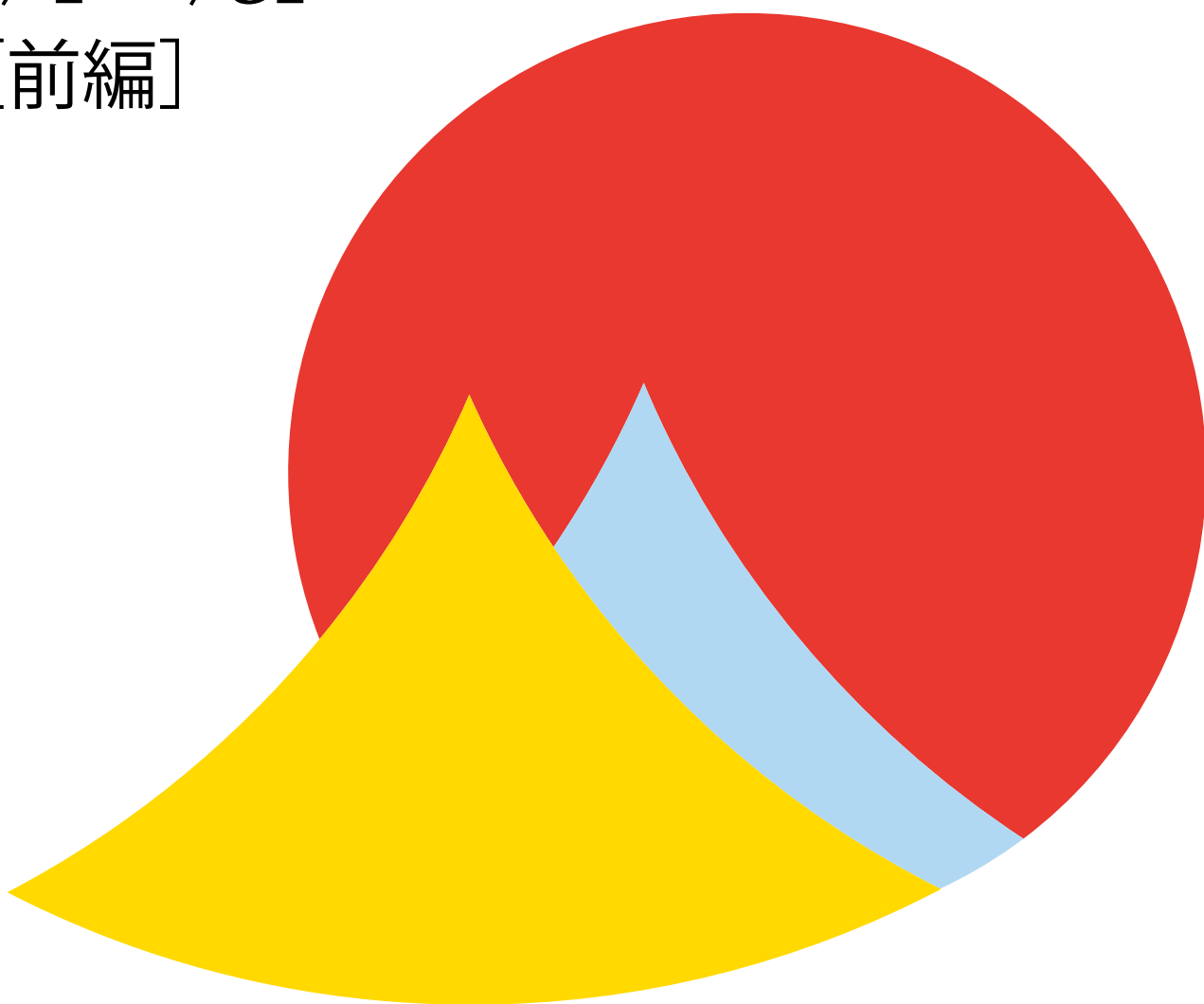
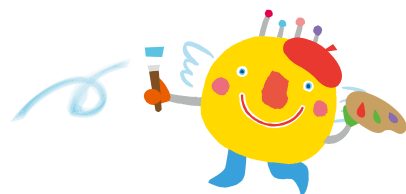
いきいき茨城ゆめ国体 いきいき茨城ゆめ大会

文化プログラム事業

2019年

1/1 → 7/31

[前編]



未来にひらく 茨城の文化・芸術

いきいき茨城ゆめ国体 いきいき茨城ゆめ大会 文化プログラム事業 イベント開催情報 [前編]

文化・芸術などの面から「いきいき茨城ゆめ国体・いきいき茨城ゆめ大会」を盛り上げ、開催県“茨城”をより一層楽しんでもいただける文化プログラムは、誰もが参加・観覧できるイベント目白押し！
前編では1月～7月に開催する188個のプログラムをご紹介します。



芸術展



博物展



舞台・コンサート



その他のイベント



県西エリア
P12



県南エリア
P9



2019年

1/1 → 7/31



県北エリア
P2



県央エリア
P5



県東エリア
P8

県北エリア



001 かみね公園正月まつり

開催期間 1月初旬



日立市

割引チケット販売、お年玉プレゼント等

- 会場 かみね公園
- 時間 9:30～16:15
- 料金 【レジャーランド】大人=450円、子ども=200円 ※大会関係者無料
- 問合せ (公財)日立市公園協会総務課 TEL.0294-22-4737



002 かみね動物園正月イベント

開催期間 1月2日[水]～1月31日[木]



日立市

年賀状の展示、子ども対象に干支のぬいぐるみプレゼント、カルタ大会

- 会場 かみね動物園
- 時間 9:00～16:15(入園は15:30まで)
- 料金 大人=510円、子ども=100円
- 問合せ かみね公園管理事務所 TEL.0294-22-5586



003 日立の歴史・民俗と産業・自然・郷土ゆかりの美術

開催期間 1月5日[土]～12月27日[金]



日立市

日立の歴史・自然・文化にかかわる各種資料を常設展示

- 会場 日立市郷土博物館 常設展示室
- 時間 9:30～16:30
- 料金 無料
- 問合せ 日立市郷土博物館 TEL.0294-23-3231



004 たかはら自然塾 鳥追いまつり

開催期間 1月14日[月]



日立市

餅つき体験、地元野菜販売、足湯等

- 会場 たかはら自然体験交流施設 たかはら自然塾
- 時間 11:00～14:00
- 料金 無料
- 問合せ 日立市観光物産課 TEL.0294-22-3111(内線474)



005 いきいき茨城ゆめ国体開催記念 第3回日立KIZUNAリレーマラソン

開催期間 2月24日[日]



日立市

ハーフマラソンの距離をタスキで繋ぐリレー

- 会場 市民運動公園、周辺道路ほか
- 時間 10:00～13:00
- 料金 有料
- 問合せ (公財)日立市体育協会 TEL.0294-36-6661



006 奥日立きららの里 ランニングフェスタ2019&鍋バイキング

開催期間 3月9日[土]

日立市

ハーフリレーマラソン、トレイルラン、鍋バイキング等

- 会場 奥日立きららの里
- 時間 10:00～15:00
- 料金 入場無料 ※別途参加費あり
- 問合せ 日立市観光物産課 TEL.0294-22-3111(内線406)



007 かみね公園 スプリングフェスティバル

開催期間 3月中旬～4月中旬

日立市

割引チケット販売、キャラクターショー等

- 会場 かみね公園
- 時間 9:00～17:00
- 料金 【レジャーランド】大人=450円、子ども=200円 ※大会関係者無料
- 問合せ (公財)日立市公園協会総務課 TEL.0294-22-4737



008 第57回 日立さくらまつり

開催期間 4月1日[月]～4月14日[日]

日立市

日立風流物、日立のささらの公開、さくらのライトアップ等

- 会場 平和通り、かみね公園、十王パノラマ公園
- 時間 ー
- 料金 無料
- 問合せ 日立さくらまつり実行委員会((一社)日立市観光物産協会内) TEL.0294-24-7978



009 第19回 日立さくらロードレース

開催期間 4月7日[日]

日立市

ハーフマラソン、10km、5km、2.2km、1.8km、のロードレース

- 会場 日立シビックセンター、新都市広場ほか
- 時間 9:00～13:00
- 料金 1,000円～4,000円 ※種目により異なる
- 問合せ (公財)日立市体育協会 TEL.0294-36-6661



010 かみね公園ちびっこまつり

開催期間 4月下旬～5月上旬

日立市

キャラクターショー等

- 会場 かみね公園
- 時間 9:00～17:00
- 料金 【レジャーランド】大人=450円、子ども=200円 ※大会関係者無料
- 問合せ (公財)日立市公園協会総務課 TEL.0294-22-4737



011 かみね動物園 ゴールデンウィークイベント

開催期間 5月初旬～5月中旬

日立市

動物へのエサやり

- 会場 かみね動物園
- 時間 9:00～17:00(入園は16:15まで)
- 料金 大人=510円、子ども=100円
- 問合せ かみね公園管理事務所 TEL.0294-22-5586



012 たかはら自然塾 春まつり

開催期間 5月5日[日](予定)

日立市

餅つき体験、地元野菜販売、足湯等

- 会場 たかはら自然体験交流施設 たかはら自然塾
- 時間 11:00～14:00
- 料金 無料
- 問合せ 日立市観光物産課 TEL.0294-22-3111(内線474)



013 ひたち国際大道芸 2019

開催期間 5月11日[土]・12日[日]

日立市

世界のフェスティバルで活躍するアーティストが、街を舞台にアート性あふれるパフォーマンスを披露

- 会場 5/11=日立会場(日立駅前ほか)、5/12=多賀会場(多賀駅前ほか)
- 時間 12:00～19:30(日立)、11:00～17:00(多賀)
- 料金 無料
- 問合せ 日立シビックセンター交流事業課 TEL.0294-24-7711



014 奥日立きららの里春まつり

開催期間 5月25日[土]・26日[日]

日立市

ヤマメの掴み取り、グライダー作成教室、地域特産品販売等

- 会場 奥日立きららの里
- 時間 9:00～16:00
- 料金 無料
- 問合せ 日立市観光物産課 TEL.0294-22-3111(内線406)



015 海水浴場開設

開催期間 7月中旬～8月中旬

日立市

市内6海水浴場の開設

- 会場 伊師浜、川尻、会瀬、河原子、水木、久慈浜
- 時間 9:00～16:00
- 料金 無料 ※別途駐車料金あり
- 問合せ (一社)日立市観光物産協会 TEL.0294-24-7978



016 日立港まつり

開催期間 7月28日[日]

日立市

地元事業所によるイベントコーナー、山車巡行、みこし渡御、花火大会

- 会場 日立港区内(臨海道路、なぎさ公園ほか)
- 時間 13:00～21:00(花火大会19:30～)
- 料金 無料
- 問合せ 日立港まつり実行委員会事務局 TEL.0294-53-5330



017 日立市角記念市民ギャラリー 常設展

開催期間 通年 ※休館日:月曜日、12/29～1/3まで

日立市

常設展示コーナーには、日立市にゆかりの深い洋画家・角浩の作品を展示

- 会場 日立市角記念市民ギャラリー
- 時間 10:00～18:00
- 料金 無料
- 問合せ 日立市市民活動課 TEL.0294-22-3111(内線595)



018 日立市 吉田正音楽記念館 常設展

開催期間 通年 ※年中無休

日立市

国民栄誉賞を受賞し、日立市名誉市民である昭和を代表する作曲家吉田正の記念館

- 会場 日立市吉田正音楽記念館
- 時間 10:00～18:00
- 料金 無料
- 問合せ 日立市吉田正音楽記念館 TEL.0294-21-1125



019 日立市 吉田正音楽記念館 展望カフェ

開催期間 通年 ※年中無休

日立市

太平洋と日立市内を一望できる、昭和を代表する歌謡曲吉田メロディーを聞きながら寛ぎの時間を過ごせるカフェ

- 会場 日立市吉田正音楽記念館
- 時間 10:00～21:00
- 料金 無料(飲食は有料)
- 問合せ 日立市吉田正音楽記念館 TEL.0294-21-1125



020 日立シビックセンター科学館 常設展

開催期間 通年 ※休館日:毎月最終月曜日(祝日は開館)

日立市

見て、触って、体験できる常設の展示物が130点以上あり、サイエンスショーを毎日実施

- 会場 日立シビックセンター科学館・天球劇場
- 時間 10:00～18:00(入館は17:00まで)
- 料金 大人=520円、子ども=320円
- 問合せ 日立シビックセンター科学館事業課 TEL.0294-24-7731



021 日立シビックセンター科学館 天球劇場ドーム映像番組

開催期間 通年 ※休館日:毎月最終月曜日(祝日は開館)

日立市

直径22メートルの大型ドームスクリーンに美しい星空と壮大な宇宙を投影

- 会場 日立シビックセンター科学館・天球劇場
- 時間 11:00、13:00、14:30、16:00上映 ※平日の11時は団体予約専用
- 料金 大人=520円、子ども=320円
- 問合せ 日立シビックセンター科学館事業課 TEL.0294-24-7731



022 第26回ひたちおた芸能祭

開催期間 2月24日[日]

常陸太田市

生涯学習フェスティバルの一環としての芸能祭

- 会場 常陸太田市生涯学習センター
- 時間 12:30～17:00
- 料金 無料
- 問合せ 常陸太田市教育委員会 文化課 TEL.0294-72-3201



023 第8回 常陸大宮クロスカントリー大会兼 みんなで楽しくグリーンウォーキング

開催期間 1月20日[日]


常陸大宮市

常陸大宮市の誇りである美しく雄大な自然と豊富な資源を活かした、幼児から高齢者までが楽しめる大会


- 会場 水戸グリーンカントリークラブ山方コース
- 時間 8:50～14:00
- 料金 一般=3,000円、中学生以下=1,000円 ※大会関係者も同様
- 問合せ (一財)常陸大宮市体育協会 TEL.0295-52-5223




174 第48回 下妻市新春歩け歩け大会
 開催期間 **1月3日[木]**
 新たに完成した「Waiwaiドームしもつま」から大宝八幡宮までの約8.8kmのコースを歩くウォーキング大会
 ●会場 Waiwaiドーム下妻
 ●時間 7:20～12:00
 ●料金 無料
 問合せ 下妻市教育委員会生涯学習課 スポーツ振興係 TEL.0296-45-8997




175 あすなろの里ひな祭り
 開催期間 **2月16日[土]・17日[日]・23日[土]・24日[日]**
 ひな人形展示、ジャム作り等手作り体験イベント、飲食物販売等
 ●会場 水海道あすなろの里
 ●時間 10:00～15:00
 ●料金 無料
 問合せ 水海道あすなろの里 TEL.0297-27-3481




176 長塚 節文学賞
 開催期間 **4月1日[月]～9月13日[金] 募集期間**
 当市ゆかりの歌人・小説家である長塚節を広く顕彰するため、短編小説・短歌・俳句の3部門について作品を募集、顕彰
 ●会場 常総市地域交流センター(表彰式) 2020年2月8日(土)
 ●時間 —
 ●料金 観覧無料
 問合せ 常総市教育委員会生涯学習課 TEL.0297-30-8880




177 あすなろの里さくらまつり
 開催期間 **3月末から4月初めの土・日曜日(未定)**
 園内に咲くさくらを鑑賞しながらジャム作り体験等イベント、緑日コーナー、飲食物販売等を実施
 ●会場 水海道あすなろの里
 ●時間 10:00～15:00
 ●料金 無料
 問合せ 水海道あすなろの里 TEL.0297-27-3481




178 第19回 常総千姫まつり 薨咲祭
 開催期間 **5月18日[土]薨咲祭・19日[日]千姫まつり**
 ○薨咲祭:高校生企画イベント ○千姫まつり:千姫さま常総ご回遊、チャリティーコンサート、プロスポーツチーム PR等
 ●会場 水海道中心市街地(市民の広場、宝町大通り)
 ●時間 10時～15時(薨咲祭)・9時～16時(千姫まつり)
 ●料金 無料
 問合せ 常総市商工観光課(常総千姫まつり実行委員会事務局)TEL.0297-23-9088




179 こどもまつり
 開催期間 **5月12日[日]**
 小学生以下の子どものミニ運動会、レクリエーションコーナーの開催
 ●会場 未定
 ●時間 9:30～14:30
 ●料金 無料
 問合せ 常総市教育委員会生涯学習課 TEL.0297-30-8880




180 茨城国体記念常総市長杯争奪茨城県中学校ハンドボール大会
 開催期間 **5月25日[土]・26日[日]**
 県内中学校の男女ハンドボール部を一同に会しトーナメント方式による優勝決定戦を開催
 ●会場 常総市水海道総合体育館 他2会場
 ●時間 9:00～18:00
 ●料金 観覧無料
 問合せ 常総市教育委員会スポーツ振興課 TEL.0297-44-7657




181 下館祇園まつり
 開催期間 **7月25日[木]～7月28日[日]**
 日本最重量級の大神輿の渡御等県内屈指の夏祭り
 ●会場 羽黒神社、下館駅北口駅前通り他 川渡御は勤行川河畔
 ●時間 18:00～22:00 ※最終日は6:00～9:00
 ●料金 無料
 問合せ 筑西市役所観光振興課 TEL.0296-20-1160




182 第30回 坂東市 ふる里さしま古城まつり
 開催期間 **4月7日[日]**
 猿島ばやしなどの郷土芸能の演奏、伝承に基づいた「出陣式」や迫力満点の「火縄銃演武」、太鼓の演奏やダンス披露など様々な催しで盛り上がる
 ●会場 逆井城跡公園
 ●時間 10:00～16:00
 ●料金 —
 問合せ 坂東市観光協会 TEL.0297-20-8666




183 真壁のひなまつり 和の風第十七章
 開催期間 **2月4日[月]～3月3日[日]**
 真壁の町並みを会場として、民家や商店が様々な雛飾りを展示
 ●会場 桜川市真壁市街地他
 ●時間 10:00～16:00(出展者によって異なる)
 ●料金 無料
 問合せ 真壁のひなまつり実行委員会事務局 TEL.0296-23-8200




184 第14回 桜川市さくらマラソン大会
 開催期間 **3月10日[日]**
 地元桜川市はもちろん県内外から多くの市民ランナーを迎え、マラソン大会を実施
 ●会場 桜川市総合運動公園
 ●時間 7:30～11:45
 ●料金 親子・小学生・中学生=1,000円、高校生=1,500円、一般=2,500円
 問合せ 桜川市教育委員会スポーツ振興課(桜川市さくらマラソン大会実行委員会事務局) TEL.0296-75-6600



185 第4回 SAKURAフェスティバル
 開催期間 **4月13日[土]**
 桜川市の魅力を一日で楽しめる市民祭
 ●会場 桜川市総合運動公園
 ●時間 9:00～15:00
 ●料金 無料
 問合せ 桜川市役所商工観光課(SAKURAフェスティバル実行委員会事務局) TEL.0296-55-1159




186 八千代町歴史民俗資料館 常設展
 開催期間 **1月5日[土]～12月27日[金]**
 町内から出土した考古資料や飯沼新田開発関係資料、赤松家関係資料、民俗資料など町内の歴史や文化を時代・テーマごとに紹介
 ●会場 八千代町歴史民俗資料館
 ●時間 9:00～16:30
 ●料金 無料
 問合せ 八千代町教育委員会生涯学習課 文化係 TEL.0296-48-0525



187 塚崎の獅子舞
 開催期間 **①4月15日[月] ②7月15日[月] ③11月15日[金]**
 獅子舞が五穀豊穡を願い舞う
 ●会場 塚崎香取神社
 ●時間 —
 ●料金 無料
 問合せ 境町教育委員会生涯学習課 TEL.0280-81-1326



188 さかいふるさと祭り
 開催期間 **7月中旬(予定)**
 利根川大花火大会や歩行者天国祭り
 ●会場 利根川河川敷
 ●時間 —
 ●料金 一般=6,000円～30,000円 ※大会関係者無料
 問合せ 境町観光協会 TEL.0280-81-1319





**全国都道府県対抗
eスポーツ選手権
2019 IBARAKI**




全国都道府県対抗 e スポーツ選手権とは...

全国初となる都道府県対抗による e スポーツ選手権。
 タイトルは 3 つ。
 この大会で栄冠を手にするのは誰、どこのチームなのか？
 目指すのは、まず都道府県代表の座。
 そして、2019 年秋、栄えある初代チャンピオンが決まる。
 茨城でお会いしましょう。
 皆様のご参加をお待ちしております！

大会 WEB サイト
<http://culture-ibarakijp/esports2019/>

問い合わせ先/いきいき茨城ゆめ国体・いきいき茨城ゆめ大会実行委員会 電話：029-301-5402



茨城県公認 Vtuber
 茨ひより
 (e スポーツバージョン)



2 今後の予定

【想定スケジュール】

今回の審議対象

年度	時期・内容
令和2年度 (開催4年前)	5月 文化プログラム実施基本方針 審議【開催準備委員会総務企画専門委員会】 6月 文化プログラム実施基本方針 決定【開催準備委員会常任委員会】 1月 文化プログラム実施基本計画 審議【開催準備委員会総務企画専門委員会】
令和3年度 (開催3年前)	7月 文化プログラム実施基本計画 決定【開催準備委員会常任委員会】 10月 実施要項 審議→決定【実行委員会総務企画専門委員会】 県実行委員会主催事業の検討開始
令和4年度 (開催2年前)	県実行委員会主催事業の検討・調整(継続) 文化・芸術関係団体、県関係課、市町への周知、実施・協力依頼
令和5年度 (開催1年前)	4月～5月 ロゴマーク制作(委託)※ポスター・パンフ・専用HP制作・管理含む 5月～12月 事業募集 6月 事業選定(第1次募集分) 7月 文化プログラム決定(第1次募集分)【実行委員会総務企画専門委員会】 8月 プログラム承認(第1次募集分)【日スポ協会国体委員会】 秋頃 県実行委員会主催事業の決定、予算要求等 1月 事業選定(第2次募集分) 文化プログラム事業開始(1次募集分)、チラシ・パンフ配布 2月 文化プログラム決定(第1次募集分)【実行委員会総務企画専門委員会】 3月 プログラム承認(第2次募集分)【日スポ協会国体委員会】
令和6年度 (開催年)	4月 文化プログラム事業開始(第2次募集分)、チラシ、パンフ配布 9月～10月 両大会の開催 12月 文化プログラム終了

※開催準備委員会は、開催3年前に実行委員会に移行

3 先催県における県実行委員会主催事業の状況

	主催事業
H27 年 和歌山国体	・ わかやまスポーツミュージアム（野球、大相撲、サッカー、国体回顧展）
H28 年 岩手国体	・ 希望郷いわて復興写真館
H29 年 愛媛国体	・ 安倍能成展（松山市出身の哲学者の業績展示） ・ 紫舟作品展（「書」の現代アート） ・ 笑顔つなぐフォト・絵画コンテスト
H30 年 福井国体	・ 主催事業なし ※「幕末明治福井 150 年博」を福井県県民文化課主催で実施
R 1 年 茨城国体	・ 全国都道府県対抗 e スポーツ選手権 2019 IBRAKI（ぷよぷよ、ウイニングイレブン、グランツーリスモ） ※共催：県実行委員会、日本 e スポーツ連合、日本サッカー協会 ・ リボーン・アートボール展（廃棄されるボールをアート作品として再生（リボーン）して展示） ※茨城県 生活文化課の既存事業を位置づけ。

※例年、日本スポーツ芸術協会主催の「全国スポーツ写真展」に、協力（場所の貸与等）を実施。

第 79 回国民スポーツ大会・第 24 回全国障害者スポーツ大会 文化プログラム実施基本方針（案）

1 目的

多くの県民が文化・芸術活動を通じて第 79 回国民スポーツ大会および第 24 回全国障害者スポーツ大会（以下「両大会」という。）に参加することで、開催機運を盛り上げるとともに、県民総参加の大会を目指す。

あわせて、両大会の開催を契機に、歴史や文化、自然をはじめとする滋賀ならではの魅力を県民一人ひとりが再認識するとともに、県内外に発信することを通じて、地域の活性化につなげる。

2 内容

文化プログラムの内容は、次のいずれかに該当し、第 79 回国民スポーツ大会・第 24 回全国障害者スポーツ大会滋賀県開催準備（実行）委員会が認めたものとする。

- （１）スポーツに関連する文化・芸術事業
- （２）滋賀県の文化・芸術等を発信する事業
- （３）その他文化プログラムの目的に沿うと認められる事業

3 実施者

文化プログラムの事業を実施できるものは、次のとおりとする。

- （１）公益財団法人日本スポーツ協会、文部科学省、滋賀県および特定非営利活動法人日本スポーツ芸術協会
- （２）滋賀県内の市町
- （３）文化プログラムの開催目的に賛同する団体、機関等（宗教団体、政治団体は除く）

4 期間

文化プログラムの実施期間は、原則として、令和 6 年 1 月 1 日から令和 6 年 12 月 31 日までとする。

5 開催地

文化プログラムは原則として滋賀県内で実施する。

6 経費負担

文化プログラムの実施にかかる経費は、各事業を実施するものが負担する。

文化プログラム実施基本方針の先催県比較表

参考1

先催県の実施基本方針の事例は、「目的」の記述以外はほぼ同じ記述となっている。

開催年	H30（2018）	H31（2019）	R2（2020）	R3(2021)	R4（2022）	R6（2024）
県名	福井県	茨城県	鹿児島県	三重県	栃木県	滋賀県
名称	福井しあわせ元気国体・ 福井しあわせ元気大会 文化プログラム実施基本方針	第74回国民体育大会 文化プログラム実施基本方針	燃ゆる感動かごしま国体・ かごしま大会 文化プログラム実施基本方針	三重とこわか国体・ 三重とこわか大会 文化プログラム実施基本方針	いちご一会とちぎ国体・ いちご一会とちぎ大会 文化プログラム実施基本方針	第79回国民スポーツ大会・ 第24回全国障害者スポーツ大会 文化プログラム実施基本方針
目的	多くの県民が芸術・文化活動を通じて第73回国民体育大会及び第18回全国障害者スポーツ大会（以下「両大会」という。）に参加することで、県民総参加の大会を目指す。	県民の文化事業を第74回国民体育大会の「文化プログラム」として紹介・宣伝し、多くの県民に参加していただくことにより、開催機運の醸成をはかる	多くの県民が芸術・文化活動を通じて燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会に参加することにより、開催機運を醸成し、県民総参加のもと、鹿児島らしさを生かした大会を目指すとともに、本県の誇る文化や伝統など、多彩な魅力を全国に発信する。	多くの県民が文化・芸術活動を通じて、三重とこわか国体・三重とこわか大会に参加することで、開催機運を醸成するとともに、県民総参加の大会をめざす。	多くの県民が文化・芸術活動を通じて第77回国民体育大会及び第22回全国障害者スポーツ大会（以下「両大会」という。）に参加することで、開催機運を盛り上げるとともに、県民総参加の大会を目指す。	多くの県民が文化・芸術活動を通じて第79回国民スポーツ大会および第24回全国障害者スポーツ大会（以下「両大会」という。）に参加することで、開催機運を盛り上げるとともに、県民総参加の大会を目指す。
	あわせて、芸能・文化活動を通して、スポーツのすばらしさや感動を広めるとともに、豊かな自然や歴史、文化、食などの福井県ならではの魅力を県民が再発見し、全国に向けて発信する。	あわせて、肥沃で水と緑豊かな自然や、その中で育まれてきた歴史・文化などの本件の魅力を全国に向けて発信する。		あわせて、豊かな自然や、歴史、文化、食などの三重県ならではの魅力を全国に向けて発信する。	あわせて、東京2020大会以降も見据えて策定された「とちぎ版プログラム」のレガシーを継承し、とちぎの魅力ある文化を県内外に発信しつつ、地域の活性化につなげる。	あわせて、両大会の開催を契機に、歴史や文化、自然をはじめとする滋賀ならではの魅力を県民一人ひとりが再認識するとともに、県内外に発信することを通じて、地域の活性化につなげる。
事業内容	文化プログラムの内容は、次のいずれかに該当し、第〇回〇〇大会〇〇県開催準備（実行）委員会が認めたものとする。					
	（1）スポーツに関連する文化・芸術事業 （2）〇〇県の文化・芸術を紹介する事業 （3）その他の文化プログラムの目的に沿うと認められる事業					
事業実施者	文化プログラム事業を実施できるものは、次のとおりとする。 （1）公益財団法人の日本体育協会、文部科学省、開催県及び特定非営利活動法人日本スポーツ芸術協会 （2）開催県内の市町村 （3）文化プログラムの開催目的に賛同する団体、機関等、（宗教団体、政治団体を除く）					
実施期間	4月1日から12月31日まで	1月1日から12月31日まで	1月1日から12月31日まで	4月1日から12月31日まで	1月1日から12月31日まで	1月1日から12月31日まで
会場地	文化プログラムは、原則として〇〇県内で開催する。					
経費負担	文化プログラムの実施にかかる経費は、各事業を実施する者が負担する。					

※佐賀県 令和2年度（2020年度）に策定予定

第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会開催基本構想(抜粋)

第4節 『実施目標4 滋賀の魅力を再発見し、地域の活性化やビジネスにつなげる大会』
に向けた取組

1 おもてなしと滋賀の魅力発信

(1) 心のこもった「おもてなし」

- 花いっぱい運動やあいさつ運動、マナーアップ運動などの県民運動の取組により、来県者を温かく迎えるほか、地域・学校単位等で滋賀県選手はもとより、県外の選手も応援するなど、思いやりの心でもてなします。
- 各会場でニーズにあったパンフレットの提供、分かりやすい案内表示、行き届いたガイドに努めるなど、参加者が「来てよかった」と思える大会運営を目指します。
- 各会場や宿泊場所等で来県者に対し、豊かな自然、歴史、文化に育まれた様々な滋賀の食材を取り入れた郷土料理、特産品などの滋賀の魅力ある地域資源を活用した地産地消によるおもてなしを行うほか、おもてなしを契機に参加選手等と地域住民の交流を図ります。なお、選手等への食事提供の際は、体調管理にも配慮します。

(2) 滋賀の様々な魅力の発信

- 観光・文化関連団体や県関係機関等と連携し、豊かな自然や歴史、文化、芸術、祭り、伝統芸能、特産品などの地域資源、湖上スポーツ¹をはじめとした滋賀ならではのスポーツ環境など、滋賀の魅力を情報発信し、来県者に滋賀での滞在を楽しんでもらいます。

- 県民一人ひとりが自ら滋賀の魅力を再発見し、多くの来県者に紹介することができるよう、おもてなしの機運を盛り上げます。

- 関係事業者と連携し、選手団の昼食の共通食材や宿泊場所・会場等における食事において、滋賀のおいしい食材を使用するなど地産地消に努めます。
- 優秀な成績を収めた選手やチームに対する副賞の授与など、注目を集める場面での滋賀の特産品の使用に努めます。

【ジュニア・ユースチームによる湖上スポーツを活かした滋賀の魅力発信に係る提言】

ジュニア・ユース第1期生 湖上スポーツに係る提言(抜粋)

湖上スポーツの魅力を知ってもらいたい

◆湖上スポーツと観光を組み合わせる
⇒湖上スポーツ体験ができるバスツアー

湖上スポーツ体験 → 温泉 → 県産品の食事 → 健康

◆湖上スポーツや自然をPRする
⇒浮く船とヨシ狩りで合格祈願

ウ・船とヨシをかるでウかる(合格)のキャッチコピーでPR

乗船体験 + ヨシ狩り = 合格祈願

金色の船やお守り・絵馬の販売などの工夫

¹ 湖上スポーツを活かした滋賀の魅力発信について、ジュニア・ユースチームより提言あり。

2 「大会文化プログラム」の展開

- 滋賀ならではの文化・芸術に係る展示会や音楽会、郷土の祭り、伝統芸能等に加え、スポーツ文化の発信に係る事業やeスポーツ²など、来県者が競技観戦以外にも楽しめる「大会文化プログラム」³を展開し、滋賀の文化、芸術等の魅力を発信します。

3 スポーツビジネスの展開等

- 観光関連団体、企業、県関係機関等と連携し、両大会の競技への参加や競技観戦を契機に来県する人々に向けて、豊かな自然環境を活かしたスポーツツーリズム⁴や、大会文化プログラムに基づく各種文化事業や歴史・文化等の地域資源を活かした文化ツーリズムのほか、農村環境や食材・食文化を活かしたツーリズムなど、滋賀ならではのツーリズムを提案します。
- スポーツ産業や観光産業、健康関連産業等を中心とした経済振興に向けて、県内外に両大会を契機とした誘客やスポーツ参加人口の増加につながるよう、両大会やスポーツ活動促進に関する情報発信・広報を積極的に行います。
- 両大会の愛称・スローガンや大会マスコットキャラクター等を活用した商品開発を積極的に提案するなど、両大会の機運醸成と併せて企業等と連携したビジネスにもつながる取組を進めます。

2024 滋賀レガシー④ 『魅力と活力にあふれる滋賀』

☆「滋賀ファン」の増加と交流人口の拡大

☆大会終了後も続く来県者とのつながり・交流

→おもてなしや観光をはじめとする滋賀の魅力により「滋賀ファン」が増加しています。



² エレクトロニック・スポーツ(electronic sports)の略称で、コンピューターゲームで行うスポーツ競技をいう。平成 29 年(2017 年)愛媛国体、平成 30 年(2018 年)福井国体の大会文化プログラムにおいて、e スポーツが、スポーツ文化に関する事業として実施されたところ。令和元年(2019 年)茨城国体でも実施予定。

³ 大会文化プログラムとは、「文化プログラム実施基準」(公益財団法人日本スポーツ協会)に基づき、文化・芸術面から実施する国民スポーツ大会の開催行事の一つ。開催年の年間を通じて来県者に開催県の魅力を発信するため、各主催者がスポーツ文化や開催県の郷土文化等をテーマとした文化・芸術イベントを実施するもの。

⁴ 競技観戦やスポーツイベント参加などスポーツを目的とした観光をいう(ビワイチ、ボート、セーリング、カヌー等の湖上スポーツ、登山、ハイキング、スキー等のアウトドアスポーツ等を楽しむこと等)。

☆認知度が高まり、さらに磨き上げられる滋賀の魅力

☆スポーツツーリズムをはじめとする体験交流型旅行の普及

→滋賀の魅力の認知度が高まり、さらに磨き上げられるとともに、スポーツツーリズムなど、地域資源を活かした地域活性化の取組が進んでいます。



いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会 文化プログラム実施基本計画（案）

I 基本的な考え方

「いちご一会とちぎ国体・いちご一会とちぎ大会文化プログラム実施基本方針」に基づき、「とちぎ版文化プログラム」のレガシーを継承しながら、とちぎの魅力ある文化を県内外に発信できるよう、次の具体的取組を積極的に展開する。

◇「とちぎ版文化プログラム」のレガシー

国内外の人々を惹きつける文化あふれる“とちぎ”
～住民が地域の文化に誇りを持ち、とちぎの魅力を自ら発信～

II 具体的な取組

1 スポーツに関連する文化・芸術事業の展開

- (1) 日本スポーツ芸術協会等との連携事業の実施
- (2) 関係団体との連携によるスポーツ文化の発信

2 魅力ある文化資源を活用した文化活動の全県的な展開

- (1) 県主催事業の展開
 - ・特別企画事業の実施
 - ・県立文化施設連携事業の実施
- (2) 市町等主催事業の展開
 - ・地域の文化資源を活かした文化事業の実施

3 県内の文化情報の効果的な発信

- (1) 多様なメディアによる情報発信
 - ・新聞、テレビ、ラジオ等による情報発信
 - ・県・市町の広報媒体(テレビ、ラジオ等)の活用
 - ・ホームページやSNS等の活用
- (2) イベントによる情報発信
 - ・啓発イベント等の機会の活用
 - ・県民(市町民)運動及び各種団体・企業等のイベントとの連携
- (3) 文化事業実施プログラムの作成
 - ・県内外及び市町・選手関係者等への配付

4 展開スケジュール

年 度	事 業 内 容
令和元年度	<ul style="list-style-type: none"> 文化プログラム実施基本計画の策定
令和2年度	<ul style="list-style-type: none"> 文化プログラム実施要項の作成 文化プログラムの募集開始（～令和3年度）
令和3年度	<ul style="list-style-type: none"> 文化プログラムパンフレット制作【前編】 <div style="position: relative; height: 150px;"> <div style="position: absolute; left: 10px; top: 50%; transform: translateY(-50%); white-space: nowrap;"> R4. 1. 1 開始 文化プログラムの展開 R4.12.31 終了 </div> <div style="position: absolute; right: 10px; top: 50%; transform: translateY(-50%); text-align: center;"> いちご一会とちぎ国体冬季大会 スケート競技会・アイスホッケー競技会 R4. 1.24～ 1.30 </div> </div>
令和4年度	<ul style="list-style-type: none"> 文化プログラムパンフレット制作【後編】 <div style="position: relative; height: 150px;"> <div style="position: absolute; right: 10px; top: 50%; transform: translateY(-50%); text-align: center;"> いちご一会とちぎ国体本大会 R4.10. 1～10.11 いちご 会 とちぎ大 会 R4.10.29～10.31 </div> </div>

第79回国民スポーツ大会 正式競技 会場地市町第六次内定(案)

番号	競技名(種目)		種別	市町名		開催予定施設
				所在地	準備運営	
1	体操	トランポリン	全種別	大津市		滋賀アリーナ
2	ラグビーフットボール		全種別	野洲市 湖南市 竜王町	滋賀県	滋賀県希望が丘文化公園
3	ボウリング		全種別	彦根市	滋賀県 彦根市 豊郷町 甲良町 多賀町	ラピュタボウル彦根

注) 開催予定施設は、現時点で競技を開催できる能力を有する施設として判断したものであり、今後、中央競技団体視察の結果より、会場の追加変更等が生じる場合がある。

第79回国民スポーツ大会 正式競技 開催予定施設変更(案)

【ソフトボール競技】

番号	市町名	開催予定施設			
		種別	(変更前)	種別	(変更後)
1	高島市	成年女子	今津総合運動公園 第2グラウンド	(同左)	今津総合運動公園 第1グラウンド 今津総合運動公園 第2グラウンド
2	守山市	少年女子	守山市民運動公園 ソフトボール場 市民スポーツ広場	(同左)	守山市民運動公園 ソフトボール場 守山市民球場

(理由) 中央競技団体正規視察における照明設備の確保等の指摘事項に対応するため

第79回国民スポーツ大会 正式競技 種別の変更(案)

番号	競技名(種目)		市町名	種 別	
				(変更前)	(変更後)
1	体操	新体操	大津市	少年女子	少年女子・少年男子

(理由) 休止されていた「新体操・少年男子」が第78回大会から実施することが(公財)日本スポーツ協会において決定されたことに伴い変更を行うもの

第79回国民スポーツ大会 正式競技 競技会場地の内定状況

○内定済み(第一次～第五次) … 34競技(正式競技33、特別競技1)

○第六次内定手続き … 3競技(体操(トランポリン)、ラグビーフットボール、ボウリング)

○未定 … 4競技(水泳(競泳・飛込・水球・アーティスティックスイミング)、自転車、馬術、ライフル射撃(CP以外))

No	競技名		第79回国スポ 会場地					(参考) びわこ国体会場地
			内定時期	市町名		施設名	種別	市町村名
				所在地	準備運営			
	開・閉会式		H26.5.26	彦根市		(仮称)金亀公園陸上競技場		大津市
1	陸上競技		H26.5.26	彦根市		(仮称)金亀公園陸上競技場	全種別	大津市
2	水泳	競泳						彦根市
		飛込						彦根市
		水球						長浜市
		アーティスティックスイミング						—
		オープンウォータースイミング	⑤R元.5.17	長浜市	長浜市南浜町地先特設会場	全種別	—	
3	サッカー		②H28.8.3	東近江市	東近江市総合運動公園布引陸上競技場 京セラ株式会社滋賀八日市工場総合グラウンド	成年男	水口町、甲西町	
				大津市	皇子山総合運動公園陸上競技場 伊香立公園芝生グラウンド びわこ成蹊スポーツ大学陸上フィールド	少年女		
				守山市	野洲川歴史公園サッカー場(ビッグレイク)	少年男		
4	テニス		②H28.8.3	大津市		大石緑地スポーツ村テニスコート	全種別	彦根市
5	ボート		②H28.8.3	大津市		滋賀県立琵琶湖漕艇場	全種別	大津市
6	ホッケー		③H29.7.31	米原市		OSPホッケースタジアム (県立伊吹運動場) 米原市伊吹第1グラウンド	全種別	伊吹町
7	ボクシング		④H30.5.21	東近江市		東近江市能登川スポーツセンター体育館	全種別	能登川町
8	バレーボール	6人制	②H28.8.3	草津市	草津市立総合体育館 YMITアリーナ (くさつシティアリーナ)	成年男 成年女	近江八幡市、守山市	
				近江八幡市	近江八幡市立運動公園体育館	少年男		
				守山市	守山市民体育館	少年女		
			ビーチバレーボール	⑤R元.5.17	長浜市	長浜市南浜町地先特設会場	全種別	—

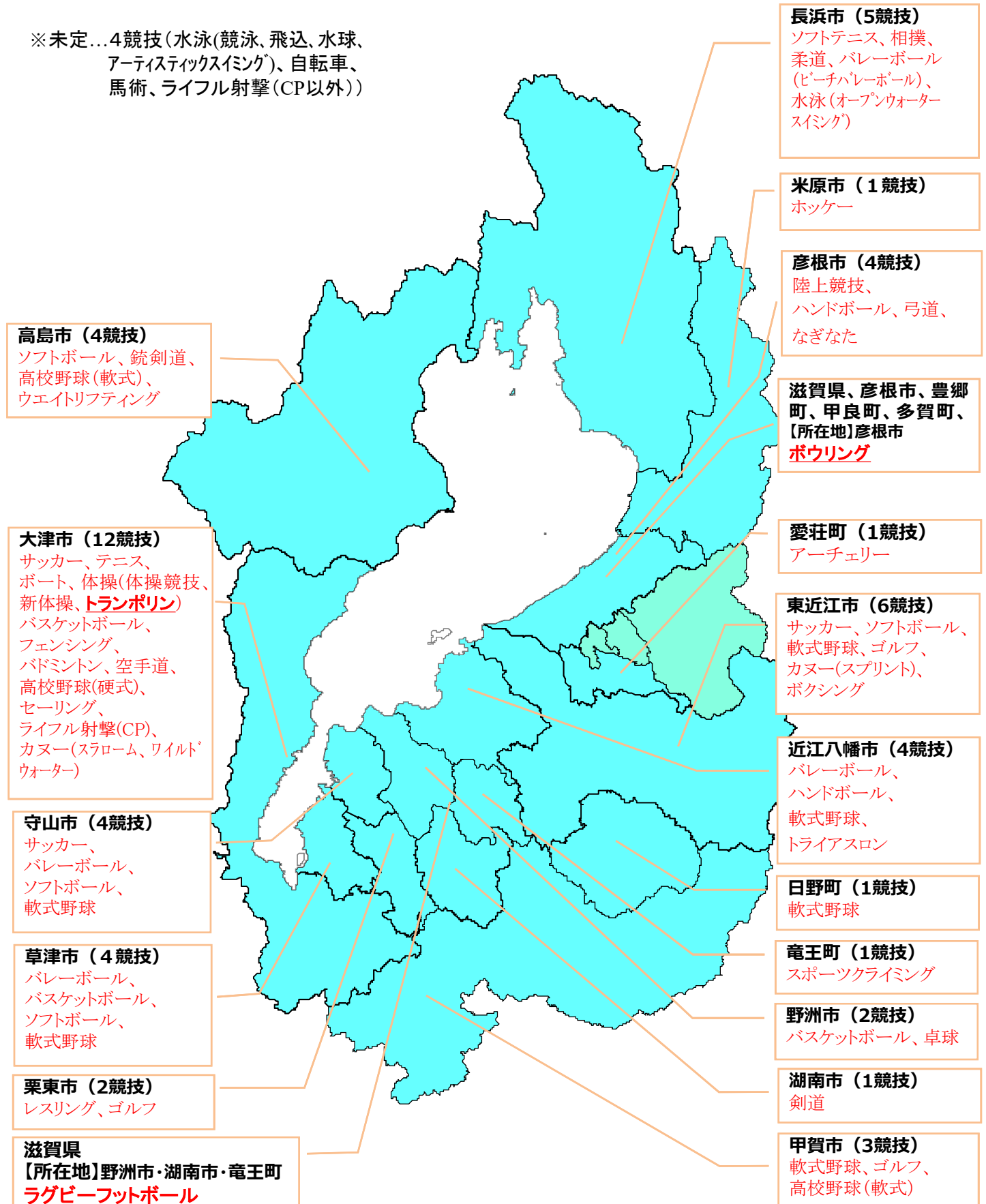
No	競技名		第79回国スポ 会場地					(参考) びわこ国体会場地
			内定時期	市町名		施設名	種別	市町村名
				所在地	準備運営			
9	体操	競技	②H28.8.3	大津市	滋賀アリーナ	全種別	栗東町	
		新体操	②H28.8.3	大津市	滋賀アリーナ	少年女 少年男	—	
		トランポリン	⑥R2.6.1予定	大津市	滋賀アリーナ	全種別	—	
10	バスケットボール		②H28.8.3	大津市	滋賀アリーナ	成年男 少年男	大津市	
				野洲市	野洲市総合体育館	成年女		
				草津市	YMITアリーナ (くさつシティアリーナ)	少年女		
11	レスリング		②H28.8.3	栗東市	栗東市民体育館	全種別	甲賀町、信楽町	
12	セーリング		④H30.5.21	大津市	大津市柳が崎特設セーリング会場	全種別	大津市	
13	ウエイトリフティング		④H30.5.21	高島市	県立安曇川高等学校体育館	全種別	安曇川町	
14	ハンドボール		③H29.7.31 R元.5.17変更	彦根市	(仮称)彦根市新市民体育センター 彦総グリーンアリーナ (彦根総合高等学校体育館)	成年男 成年女 少年女	彦根市	
				近江八幡市	近江八幡市立運動公園体育館 あづちマリエート	少年男 少年女		
15	自転車	トラック					大津市	
		ロード					八日市市、蒲生町、日野町、永源寺町、愛東町、湖東町	
16	ソフトテニス		①H27.8.31	長浜市	長浜市民庭球場	全種別	長浜市	
17	卓球		②H28.8.3	野洲市	野洲市総合体育館	全種別	草津市	
18	軟式野球		③H29.7.31	近江八幡市	近江八幡市立運動公園野球場	成年男	近江八幡市、守山市	
				草津市	草津グリーンスタジアム			
				守山市	守山市民球場			
				甲賀市	甲賀市民スタジアム			
				東近江市	ひばり公園湖東スタジアム			
				日野町	大谷公園野球場			
19	相撲		①H27.8.31	長浜市	長浜バイオ大学ドーム (滋賀県立長浜ドーム)	全種別	日野町	
20	馬術						栗東町	
21	柔道		②H28.8.3	長浜市	長浜伊香ツインアリーナ	全種別	木之本町	
22	ソフトボール		②H28.8.3 R2.6.1変更予定	東近江市	東近江市総合運動公園布引多目的グラウンド	成年男	草津市、八日市市	
				高島市	今津総合運動公園第1グラウンド・第2グラウンド	成年女		
				草津市	野村公園グラウンド	少年男		
				守山市	守山市民運動公園ソフトボール場 守山市民球場	少年女		
23	フェンシング		③H29.7.31	大津市	ウカルちゃんアリーナ (滋賀県立体育館)	全種別	五個荘町	

No	競技名		第79回国スポ 会場地					(参考) びわこ国体会場地
			内定時期	市町名		施設名	種別	市町村名
				所在地	準備運営			
24	バドミントン		②H28.8.3	大津市		滋賀アリーナ	全種別	大津市
25	弓道		③H29.7.31	彦根市		(仮称)彦根市新市民体育センター	全種別	長浜市
26	ライフル 射撃	センター・ファイア・ピストル	④H30.5.21	大津市		滋賀県警察学校射撃場	全種別	大津市
		センター・ファイア・ピストル以外						
27	剣道		①H27.8.31	湖南市		湖南市総合体育館	全種別	今津町
28	スポーツ ツクライ ミング	リード	③H29.7.31	竜王町		竜王町総合運動公園	全種別	高島町、志賀町、朽木村
		ボルダリング						
29	ラグビーフットボール		⑥R2.6.1予定	野洲市 湖南市 竜王町	滋賀県	滋賀県希望が丘文化公園	全種別	野洲町
30	カヌー	スプリント	③H29.7.31	東近江市		東近江市能登川水車とカヌーランド	全種別	大津市
		スラローム ワイルドウォーター	④H30.5.21	大津市		瀬田川特設カヌー会場	全種別	
31	アーチェリー		①H27.8.31	愛荘町		愛荘町スポーツセンター 秦荘グラウンド	全種別	秦荘町
32	空手道		②H28.8.3	大津市		ウカルちゃんアリーナ (滋賀県立体育館)	全種別	湖東町
33	銃剣道		③H29.7.31	高島市		新旭体育館	全種別	今津町
34	なぎなた		③H29.7.31	彦根市		パナソニック株式会社アプライアンス社彦根工場多目的ホール	全種別	—
35	ボウリング		⑥R2.6.1予定	彦根市	滋賀県 彦根市 豊郷町 甲良町 多賀町	ラピュタボウル彦根	全種別	—
36	ゴルフ		③H29.7.31	栗東市		琵琶湖カントリー倶楽部	成年男	—
				甲賀市		ベアズパウ ジャパン カントリークラブ	少年男	
				東近江市		名神八日市カントリー倶楽部	女子	
37	トライアスロン		④H30.5.21	近江八幡市		近江八幡市特設トライアスロン会場	全種別	—
38	高等 学校 野球	硬式	①H27.8.31	大津市		皇子山総合運動公園野球場	—	大津市
		軟式	③H29.7.31	甲賀市		甲賀市民スタジアム	—	彦根市
				高島市		今津スタジアム		

注) 1 開催予定施設は、現時点で競技を開催できる能力を有する施設として判断したものであり、今後、中央競技団体視察の

第79回国民スポーツ大会正式競技 会場地市町内定（第一次～第六次）配置図

※未定...4競技(水泳(競泳、飛込、水球、
アーティスティックスイミング)、自転車、
馬術、ライフル射撃(CP以外))



第79回国民スポーツ大会 公開競技 会場地市町第二次内定(案)

番号	競技名	市町名	種別	開催予定施設
1	武術太極拳	野洲市	全種別	野洲市総合体育館
2	エアロビック	守山市	全種別	守山市民体育館

注) 開催予定施設は、現時点で競技を開催できる能力を有する施設として判断したものであり、今後、会場の変更等が生じる場合がある。

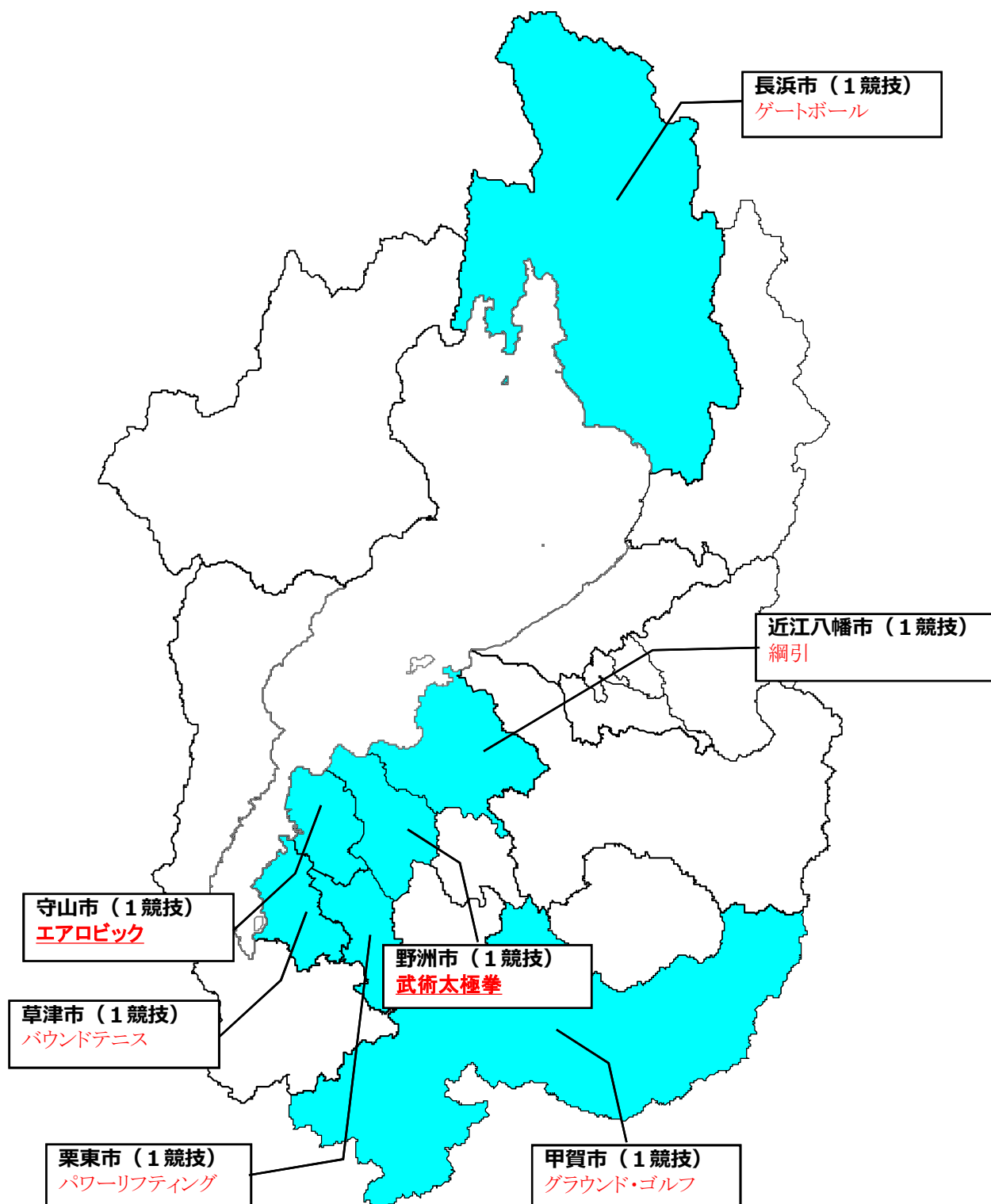
第79回国民スポーツ大会 公開競技会場地の内定状況

○第一次内定 …… 5競技
 (令和元年5月17日)
 ○第二次内定(案) …… 2競技
 (令和2年6月1日予定)

No	競技名	第79回国スポ 会場地				(参考) びわこ国体会場地
		内定時期	市町名	施設名	種別	市町村名
1	綱引	R元.5.17	近江八幡市	近江八幡市立運動公園体育館	全種別	
2	ゲートボール	R元.5.17	長浜市	長浜バイオ大学ドーム (滋賀県立長浜ドーム)	全種別	
3	武術太極拳	R2.6.1予定	野洲市	野洲市総合体育館	全種別	
4	パワーリフティング	R元.5.17	栗東市	栗東市民体育館	全種別	
5	グラウンド・ゴルフ	R元.5.17	甲賀市	甲賀市水口スポーツの森	全種別	
6	バウンドテニス	R元.5.17	草津市	YMITアリーナ (くさつシティアリーナ)	全種別	
7	エアロビック	R2.6.1予定	守山市	守山市民体育館	全種別	

注) 1 開催予定施設は、現時点で競技を開催できる能力を有する施設として判断したものであり、今後、会場の追加・変更等が生じる場合がある。

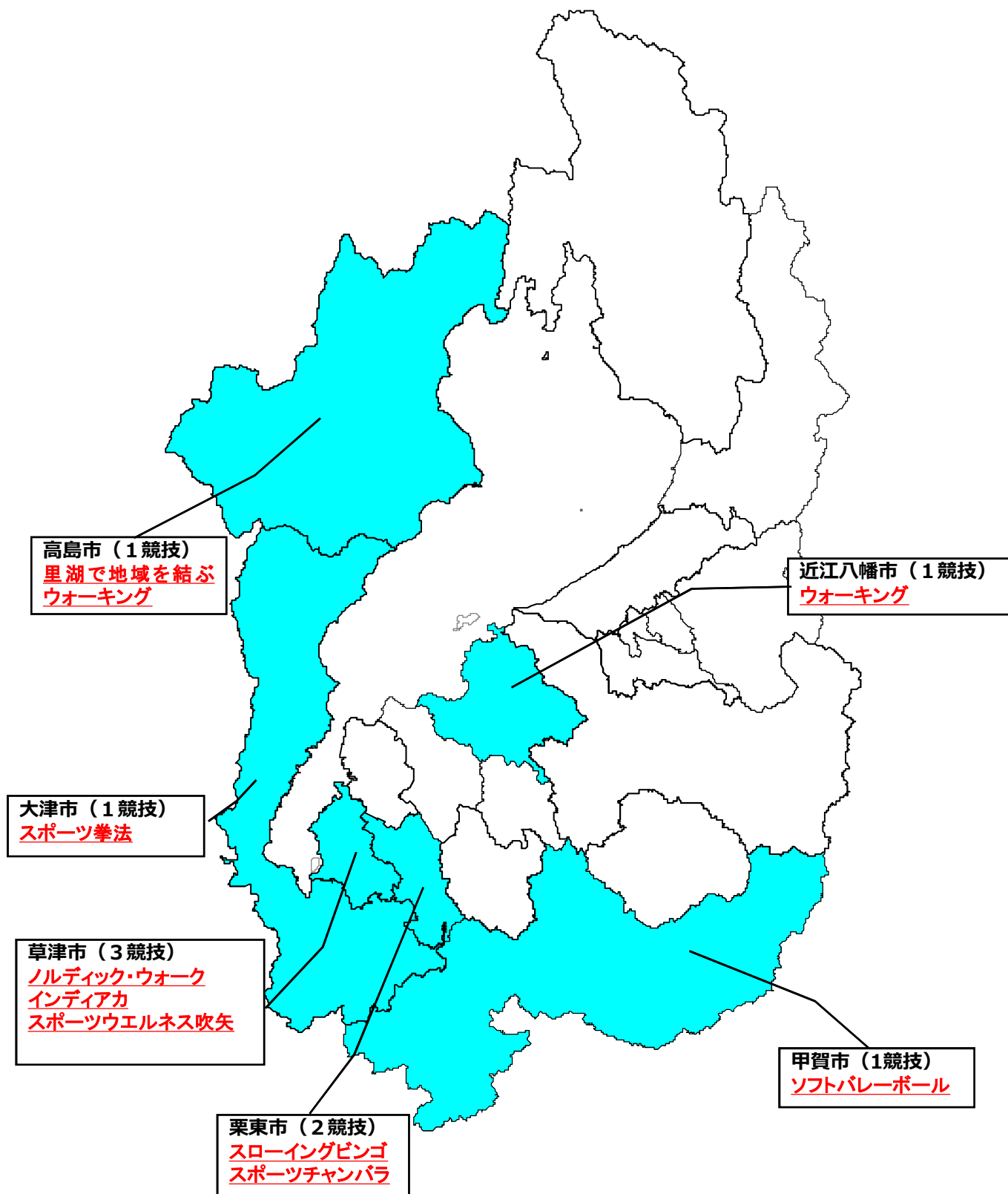
第79回国民スポーツ大会 公開競技 会場地市町内定（第一次～第二次） 配置図



**第79回国民スポーツ大会 デモンストレーションスポーツ
実施競技選択および会場地市町第一次内定（案）**

番号	実施競技	主管団体名	市町名	開催予定施設
1	スポーツ拳法	滋賀県スポーツ拳法連盟	大津市	皇子が丘公園体育館
2	ウォーキング	近江八幡市スポーツ推進委員会	近江八幡市	西の湖一帯
3	ノルディック・ウォーク	滋賀県ノルディック・ウォーク連盟	草津市	草津川跡地公園de愛ひろば
4	インディアカ	滋賀県インディアカ協会 草津市インディアカ協会		YMI Tアリーナ (くさつシティアリーナ)
5	スポーツウエルネス 吹矢	滋賀県スポーツウエルネス 吹矢協会		YMI Tアリーナ (くさつシティアリーナ)
6	スローイングビンゴ	ジャパンスローイングビンゴ協会	栗東市	栗東市民体育館
7	スポーツチャンバラ	滋賀県スポーツチャンバラ協会		栗東市民体育館
8	ソフトバレーボール	滋賀県ソフトバレーボール連盟	甲賀市	甲賀市水口体育館
9	里湖で地域を結ぶ ウォーキング	高島市スポーツ推進委員会	高島市	高島市内

第79回国民スポーツ大会 デモンストレーションスポーツ 会場地市町内定 配置図



第24回全国障害者スポーツ大会 会場地市町第二次内定(案)

番号	競技名等	市町名		障害区分	開催予定施設
		所在地	準備運営		
1	ボウリング	彦根市	滋賀県 彦根市 豊郷町 甲良町 多賀町	知	ラピュタボウル彦根

注) 開催予定施設は、現時点で競技を開催できる能力を有する施設として判断したものであり、今後、会場の変更等が生じる場合がある。

第24回全国障害者スポーツ大会 会場地の内定状況について

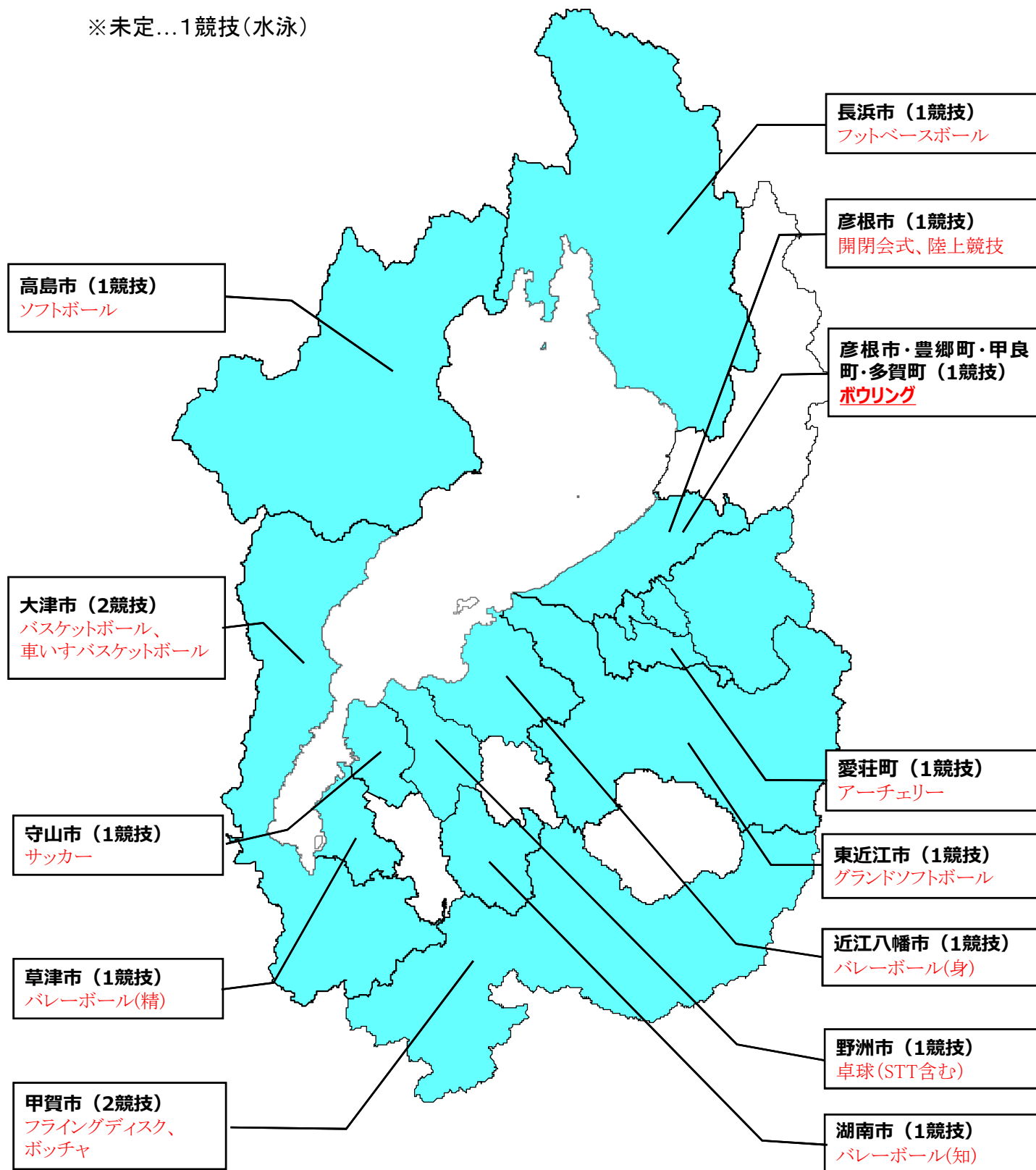
○第一次内定 …… 12競技
(令和元年5月17日)
○第二次内定(案) …… 1競技
(令和2年6月1日予定)

No	競技名	第24回障スポ 会場地					(参考) びわこ国体会場地
		内定時期	市町名		施設名	障害区分	市町村名
			所在地	準備運営			
1	開閉会式、陸上競技	①R元.5.17	彦根市	滋賀県彦根市	(仮称)金亀公園陸上競技場	身・知	
2	アーチェリー	①R元.5.17	愛荘町	滋賀県愛荘町	愛荘町スポーツセンター秦荘グラウンド	身	
3	卓球 (サウンドテーブルテニスを含む)	①R元.5.17	野洲市	滋賀県野洲市	野洲市総合体育館	身・知・精	
4	フライングディスク	①R元.5.17	甲賀市	滋賀県甲賀市	甲賀市水口スポーツの森	身・知	
5	ボウリング	②R2.6.1 予定	彦根市	滋賀県彦根市 豊郷町 甲良町 多賀町	ラピュタボウル彦根	知	
6	ボッチャ	①R元.5.17	甲賀市	滋賀県甲賀市	甲賀市水口体育館	身	
7	バスケットボール	①R元.5.17	大津市	滋賀県大津市	滋賀アリーナ	知	
8	車いすバスケットボール	①R元.5.17	大津市	滋賀県大津市	滋賀アリーナ	身	
9	ソフトボール	①R元.5.17	高島市	滋賀県高島市	高島市今津総合運動公園第2グラウンド	知	
10	グランドソフトボール	①R元.5.17	東近江市	滋賀県東近江市	東近江市総合運動公園布引多目的グラウンド	身	
11	バレーボール	①R元.5.17	近江八幡市	滋賀県近江八幡市	近江八幡市立運動公園体育館	身	
		①R元.5.17	湖南市	滋賀県湖南市	湖南市総合体育館	知	
		①R元.5.17	草津市	滋賀県草津市	草津市立総合体育館	精	
12	サッカー	①R元.5.17	守山市	滋賀県守山市	野洲川歴史公園サッカー場(ビッグレイク)	知	
13	フットベースボール	①R元.5.17	長浜市	滋賀県長浜市	長浜バイオ大学ドーム(滋賀県立長浜ドーム)	知	
14	水泳					身・知	

注) 1 開催予定施設は、現時点で競技を開催できる能力を有する施設として判断したものであり、今後、会場の追加・変更等が生じる場合がある。

第24回全国障害者スポーツ大会 会場地市町内定（第一次～第二次） 配置図

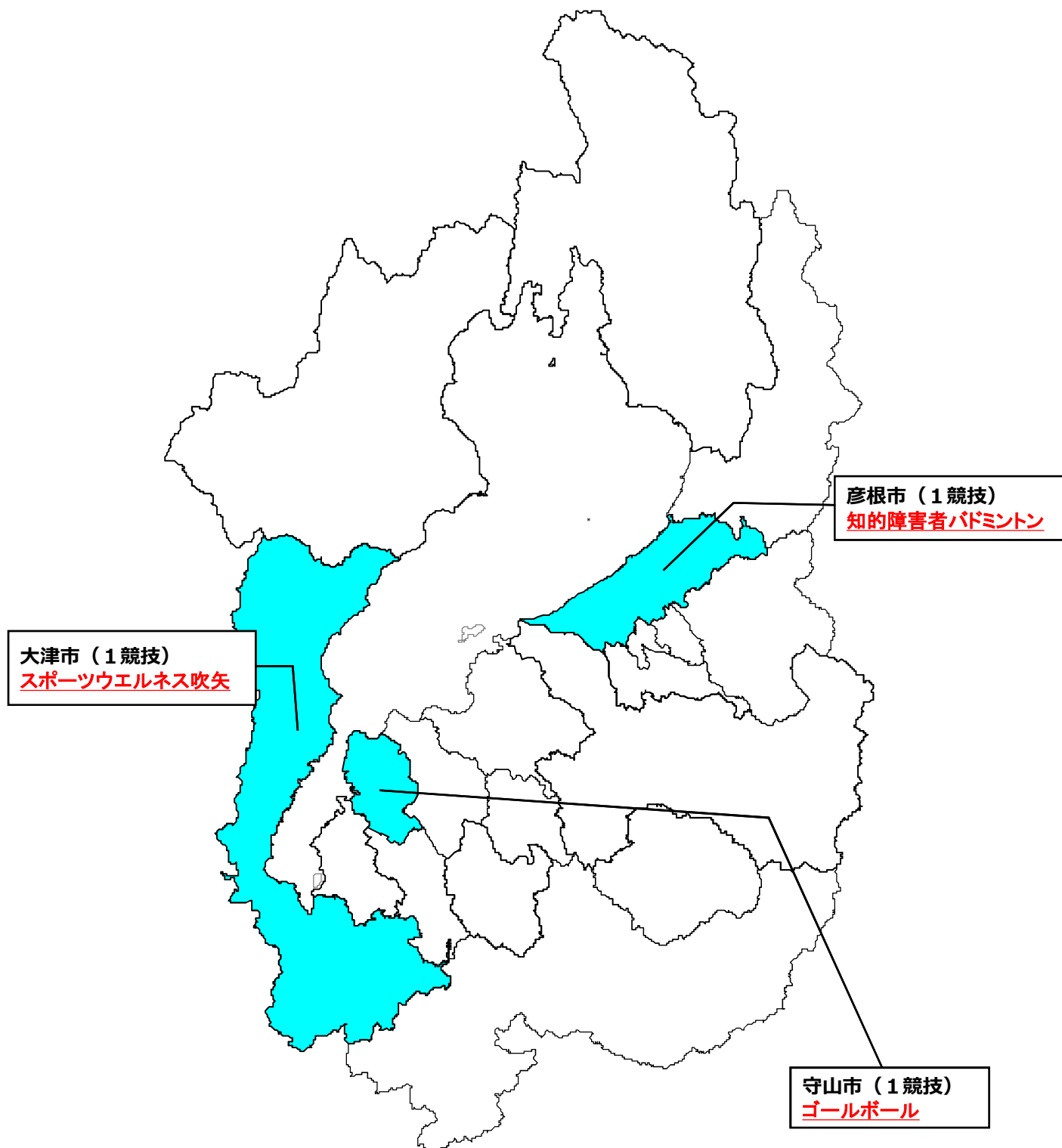
※未定...1競技(水泳)



第24回全国障害者スポーツ大会 オープン競技
実施競技選択および会場地市町第一次内定（案）

番号	実施競技	主管団体名	市町名	開催予定施設
1	知的障害者 バドミントン	スペシャルオリンピックス 日本・滋賀	彦根市	（仮称）彦根市新市 民体育センター
2	スポーツウエルネス 吹矢	滋賀県スポーツウエルネス吹矢 協会	大津市	皇子が丘公園体育館
3	ゴールボール	第24回全国障害者スポーツ大会 ゴールボール競技実行委員会	守山市	守山市民体育館

第24回全国障害者スポーツ大会 オープン競技 会場地市町内定 配置図



第 79 回国民スポーツ大会 競技施設整備計画【第 2 次】（案）

1 趣旨

第 79 回国民スポーツ大会の競技施設の整備を計画的かつ円滑に推進するため、第 79 回国民スポーツ大会会場地市町選定基準および同大会競技施設基準、中央競技団体正規視察の結果を踏まえ、会場地市町との協議を基に、全体的な整備計画を策定するもの。

なお、本整備計画は、現時点における予定であり、今後の状況に応じて見直すものとする。

2 施設整備区分一覧（令和 2 年 2 月現在）

整備区分 整備主体	新設	改修	仮設	既設	検討中	計
県	2	4(3)	0	2	1	9(8)
市町	4	24(19)	8(7)	3	3(8)	42(41)
民間	0	0	0	6(3)	2(4)	8(7)
計	6	28(22)	8(7)	11(8)	6(13)	59(56)

※（ ）は【第 1 次】の施設数（変動がないものは省略。）

3 用語等の説明

(1) 整備区分は次のとおりとする。

ア 「新設」は、新たに常設の競技施設を整備するものをいう。

イ 「改修」は、既存の競技施設を改修するもの（通常の維持修繕を行うものを除く。）をいう。

ウ 「仮設」は、国スポ開催に合わせて臨時的に競技施設を整備するものをいう。

エ 「既設」は、既存の競技施設をそのまま使用するもの（通常の維持修繕を行うものを含む。）をいう。

(2) 施設の概要は、新設は整備後の数値、改修および既設は現状の数値、仮設は競技施設基準の数値を記載した。

(3) 整備年度は、設計等の期間を除き、工事期間のみを記載した。

第79回国民スポーツ大会 競技施設整備計画【第2次】（案）

会場地 市町	競技名	種目・種別	競技施設名	施設の概要						整備 主体	整備 区分	主な整備内容	整備 年度	(整備年次計画)							付帯施設等
				構造・ 表層	縦 (m)	横 (m)	面数 等	照度 (ルクス)	観客席数 (固定席)					H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6	
大津市	サッカー	少年女子	皇子山総合運動公園陸上競技場	天然芝	105	68	1	250	5,000	市	改修	天然芝の張替等	検討中								本部室、放送室、事務室、医務室、記録員室、更衣室、シャワー室、倉庫
			伊香立公園芝生グラウンド	天然芝	105	68	1	—	—	市	検討中	検討中	検討中								シャワー室
			びわこ成蹊スポーツ大学陸上フィールド	天然芝	105	68	1	—	—	民間	検討中	検討中	検討中								シャワー室、更衣室
	テニス	全種別	大石緑地スポーツ村テニスコート	砂入り人工芝コート20面				—	—	市	改修	人工芝の張替等	R3-R4				⇒	⇒		更衣室、シャワー室、会議室	
	ボート	全種別	滋賀県立琵琶湖漕艇場	コース長1,000m、6レーン					—	県	改修	コース改修 管理棟・艇庫の改築	R元-R2		⇒	⇒				会議室兼宿泊室、トレーニング室、更衣室、浴室	
	体操	体操競技全種別	滋賀アリーナ	RC造一部S造	69以上	40以上	1	1,500以上	2,500以上	県	新設	アリーナの新設	R3-R4				⇒	⇒			サブアリーナ、トレーニング室、会議室、スポーツ・体力測定室
		新体操全種別																			
		トランポリン全種別																			
	バスケットボール	成年男子 少年男子					4														
	バドミントン	全種別					8														
	セーリング	全種別	大津市柳が崎特設セーリング会場	2海面					—	市	仮設	コース設営等	検討中								
	フェンシング	全種別	ウカルちゃんアリーナ (滋賀県立体育館)	RC造一部S造	45	42	8	1,200～ 2,300	1,905	県	既設	—	—								小競技場、会議室、更衣室
	空手道	全種別					4														
	ライフル射撃	CP全種別	滋賀県警察学校射撃場	RC造	38	24.5	18射座	160～550	—	県	検討中	検討中	検討中								指揮室、体育館
カヌー	スラローム ワイルドウォーター 全種別	瀬田川特設カヌー会場	コース長1,500m					—	市	仮設	コース設営等	検討中									
高等学校野球	硬式	皇子山総合運動公園野球場	土天然芝	中堅122	両翼100	1	881～1,500	15,000	市	改修	スコアボード改修等	R3				⇒				本部室、放送室、シャワー室、審判員室、更衣室、室内練習場、救護室	

第79回国民スポーツ大会 競技施設整備計画【第2次】（案）

会場地 市町	競技名	種目・種別	競技施設名	施設の概要						整備 主体	整備 区分	主な整備内容	整備 年度	（整備年次計画）							付帯施設等
				構造・ 表層	縦 (m)	横 (m)	面数 等	照度 (ルクス)	観客席数 (固定席)					H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6	
彦根市	陸上競技	全種別	(仮称)金亀公園陸上競技場	日本陸連第1種公認陸上競技場 400mトラック、9レーン				1,000	7,000	県	新設	陸上競技場の新設	R元-R4		⇒	⇒	⇒	⇒			補助競技場、更衣室、シャワー室、医務室、放送室、指令室等
	ハンドボール	成年男子 成年女子 少年女子	彦総グリーンアリーナ (彦根総合高等学校体育館)	RC造	27.3	45.4	1	870～ 1,300	—	民間	既設	—	—								
			(仮称)彦根市新市民体育センター	RC造	45	57	2	1,000 ～ 1,500	1,576	市	新設	体育館の新設	R元-R3		⇒	⇒	⇒				サブアリーナ、会議室、更衣室等
	弓道	全種別		S造	近的 遠的	10人立ち×1 3人立ち×2		500 以上	—	市	新設	弓道場の新設	R元-R3		⇒	⇒	⇒				
	なぎなた	全種別	パナソニック㈱アプライアンス社彦根工場多目的ホール	RC造	45	34.5	2	1,000	—	民間	既設	—	—								会議室、更衣室、和室
長浜市	水泳	オープンウォータースイミング 全種別	長浜市南浜町地先特設会場	オープンウォータースイム5.0km					—	市	仮設	コース整備	検討中								
	バレーボール	ビーチバレー ボール 全種別		ビーチバレーボールコート5面					—	市	仮設	ビーチバレーボールコート整備	検討中								
	ソフトテニス	全種別	長浜市民庭球場	砂入り人工芝コート16面				528	4,000	市	検討中	検討中	検討中								クラブハウス（放送設備、会議室等）、日除け
	相撲	全種別	長浜バイオ大学ドーム (滋賀県立長浜ドーム)	RC造	74	120	1	800～ 900	1,762	県	改修	人工芝の張替	R元		⇒						練習室、会議室、更衣室、シャワー室、トレーニング室
	柔道	全種別	長浜伊香ツインアリーナ	RC造 一部S造	42	30	3	750	907	市	改修	新アリーナの増築	H30-R元	⇒	⇒						事務室、授乳室、医務室、トレーニング室、多目的室兼会議室、更衣・シャワー室等

第79回国民スポーツ大会 競技施設整備計画【第2次】（案）

会場地 市町	競技名	種目・種別	競技施設名	施設の概要						整備 主体	整備 区分	主な整備内容	整備 年度	（整備年次計画）							付帯施設等
				構造・ 表層	縦 (m)	横 (m)	面数 等	照度 (ルクス)	観客席数 (固定席)					H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6	
近江八幡市	バレーボール	少年男子	近江八幡市立運動公園体育館	RC造	42	36	2	1,600	532	市	改修	床改修、遮光対策、照明改修	R2-R3			⇒	⇒				会議室、更衣室、シャワー室、放送室
	ハンドボール	少年男子 少年女子	あづちマリエート	RC造	46	36	1	1,200	252	市	改修	床改修、吊天井・照明改修、防護マット・防球ネット・防球カーテン設置	R2 R4-R5			⇒		⇒	⇒		会議室、更衣室、シャワー室、放送室
	軟式野球	成年男子	近江八幡市立運動公園野球場	土 天然芝	中堅 120	両翼 95	1	—	2,000	市	改修	スコアボード改修、ダッグアウト前フェンス設置、ファールボール設置、グラウンド改修	R4					⇒			本部席、放送室
	トライアスロン	全種別	近江八幡市特設トライアスロン会場	スイム1.5km、バイク40km、ラン10km					—	市	仮設	コース設営	R5-R6						⇒	⇒	
草津市	バレーボール	成年男子 成年女子	草津市立総合体育館	RC造	48.6	44.8	2	2,000	770	市	改修	床研磨・塗装	R4					⇒			会議室、更衣室、シャワー室、トレーニング室、柔道場、剣道場、幼児運動室、授乳室
	バスケットボール	少年女子	Y M I Tアリーナ （くさつシティアリーナ）	RC造	50	40	2	1,515	1,884	市	新設	体育館の新設	H29-H30	⇒							研修室、会議室、多目的室、医務室、キッズルーム、コミュニティラウンジ
	軟式野球	成年男子	草津グリーンスタジアム	土 人工芝	中堅 122	両翼 98	1	—	355	市	改修	スコアボード改修、人工芝の張替	R2-R3			⇒	⇒				本部席、放送室、医務室、更衣室、ミーティング室
	ソフトボール	少年男子	草津市立野村運動公園グラウンド	土	中堅 76.2	両翼 76.2	2	—	—	市	改修	防球ネット改修	R2			⇒					会議室、倉庫
守山市	サッカー	少年男子	野洲川歴史公園サッカー場 （ビッグレイク）	天然芝 人工芝	105	68	3	130～ 200	1,700	市	改修	人工芝の張替	R4-R5					⇒	⇒		クラブハウス、会議室、サロンのルーム、ロッカー室、シャワー室、救護室等
	バレーボール	少年女子	守山市民体育館	RC造 一部S造	42	36	2	700	937	市	改修	床研磨、遮光対策、照明改修、床支柱穴設置	R元 R4			⇒		⇒			会議室、更衣室、放送室、救護室、シャワー室等
	軟式野球	成年男子	守山市民球場	土 人工芝	中堅 123	両翼 100	1	—	1,344	市	既設	—	—								更衣室、シャワー室、救護室、審判室、役員室等
	ソフトボール	少年女子	守山市民運動公園ソフトボール場	土	中堅 69	両翼 69	1	—	—	市	改修	防球ネット改修	R3				⇒				

第79回国民スポーツ大会 競技施設整備計画【第2次】（案）

会場地 市町	競技名	種目・種別	競技施設名	施設の概要						整備 主体	整備 区分	主な整備内容	整備 年度	(整備年次計画)						付帯施設等	
				構造・ 表層	縦 (m)	横 (m)	面数 等	照度 (ルクス)	観客席数 (固定席)					H30	R元	R2	R3	R4	R5		R6
栗東市	レスリング	全種別	栗東市民体育館	RC造 一部S造	35	45	4	1,400	500	市	改修	床改修、屋根防水 改修、照明改修	R3				⇒				更衣室、会議 室、放送室、談 話室、救護室、 トレーニング ルーム等
	ゴルフ	成年男子	琵琶湖カントリー倶楽部	18ホール					—	民間	既設	—	—								控室、更衣室、 浴室
甲賀市	軟式野球	成年男子	甲賀市民スタジアム	土 人工芝	中堅 122	両翼 100	1	400～ 750	966	市	改修	防球ネット改修、 グラウンド改修	H30-R5	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒		本部室、来賓 室、事務室、医 務室、更衣室、 シャワー室、会 議室、控室等
	高等学校野球	軟式																			
	ゴルフ	少年男子	ベアズパウ ジャパン カント リークラブ	18ホール					—	民間	既設	—	—							クラブハウス (更衣室、レス トラン、会議 室、浴場)、練 習場等	
野洲市	バスケットボール	成年女子	野洲市総合体育館	RC造 一部S造	51.2	38.4	2	2,500	1,216	市	改修	検討中	R4						⇒		小アリーナ、柔 剣道場、会議 室、控室、救護 室、幼児体育 室、更衣室、 シャワー室
	卓球	全種別					12														
湖南市	剣道	全種別	湖南市総合体育館	RC造	45.3	36.5	2	637	456	市	既設	—	—								更衣室、控室、 会議室
高島市	ウェイトリフティング	全種別	県立安曇川高等学校体育館	RC造	27	38.1	1	590	—	県	既設	—	—								
	ソフトボール	成年女子	今津総合運動公園第1グラウ ンド	土	130	115	1	285	—	市	改修	検討中	検討中								
			今津総合運動公園第2グラウ ンド	土	150	150	1	—	—	市	改修	検討中	検討中								
	銃剣道	全種別	新旭体育館	RC造	41	30	1	582	—	市	改修	照明改修	R3				⇒				事務室、ミー ティング室、更 衣室
	高等学校野球	軟式	今津スタジアム	土 天然芝	中堅 122	両翼 100	1	320	2,900	市	改修	スコアボード改 修、スタンドベン チ改修、ダッグア ウト改修	R2				⇒				会議室、本部 室、記録室、更 衣室、審判控 室、選手控室、 シャワー室

第79回国民スポーツ大会 競技施設整備計画【第2次】（案）

会場地 市町	競技名	種目・種別	競技施設名	施設の概要						整備 主体	整備 区分	主な整備内容	整備 年度	（整備年次計画）							付帯施設等
				構造・ 表層	縦 (m)	横 (m)	面数 等	照度 (ルクス)	観客席数 (固定席)					H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6	
東近江市	サッカー	成年男子	東近江市総合運動公園布引陸上競技場	天然芝	71	106	1	—	1,800	市	既設	—	—								会議室、医務室、更衣室、放送室、貴賓室、シャワー室等
			京セラ株式会社滋賀八日市工場総合グラウンド	天然芝	158	164	2	—	—	民間	既設	—	—								研修棟（会議室等）
	ボクシング	全種別	東近江市能登川スポーツセンター体育館	RC造一部S造	35	42	2	593	250	市	新設	体育館の新設	H30-R2	⇒	⇒	⇒					多目的室、会議室、研修室、医務室、談話室、更衣室、トレーニング室
	軟式野球	成年男子	東近江市ひばり公園湖東スタジアム	土天然芝	中堅122	両翼98	1	700～1,600	3,500	市	改修	ラバーフェンス改修	R3				⇒				審判控室、ロッカールーム、役員室、シャワー室
	ソフトボール	成年男子	東近江市総合運動公園布引多目的グラウンド	土	80	80	2	600～1,180	—	市	改修	防球ネット改修	R3				⇒				会議室、更衣室（シャワー付）、医務室
	カヌー	スプリット全種別	東近江市能登川水車とカヌーランド	コース長500m以上、9レーン					—	市	検討中	検討中	検討中								
米原市	ホッケー	全種別	OSPホッケースタジアム（県立伊吹運動場）	人工芝	65	107	1	200	500	県	改修	人工芝の張替、散水設備改修、照明設備改修	H30-R2	⇒	⇒	⇒					多目的室、更衣室、シャワー室
			米原市伊吹第1グラウンド	人工芝	115.8	83.5	1	320	600	市	改修	人工芝生化	H30	⇒							倉庫
日野町	軟式野球	成年男子	大谷公園野球場	土天然芝	中堅115	両翼90	1	—	—	町	改修	フェンス・ダッグアウト等ラバー設置、マウンドの高さ調整、スコアボード改修等	H30 R4	⇒				⇒			本部室、器具庫、放送室、審判員室
竜王町	スポーツクライミング	リード全種別	竜王町総合運動公園	リードウォール2面					—	町	仮設	ウォール設置等	検討中								事務室、更衣室
		ボルダリング全種別		ボルダリングウォール2基					—	町	仮設	ウォール設置等	検討中								
愛荘町	アーチェリー	全種別	愛荘町スポーツセンター秦荘グラウンド	土	106	148	1	200	—	町	仮設	防矢ネット、安全柵設置	検討中								体育館、武道館
（所在地） 野洲市、湖南市、 竜王町（準備運営） 滋賀県	ラグビーフットボール	全種別	滋賀県希望が丘文化公園	天然芝人工芝	120	70	3	—	500	県	改修	天然芝の改修等	R2-R4				⇒	⇒	⇒		更衣室、シャワー室、会議室、放送室
（所在地） 彦根市（準備運営） 滋賀県、彦根市、 豊郷町、甲良町、 多賀町	ボウリング	全種別	ラピュタボウル彦根	RC造	30レーン			540	—	民間	検討中	検討中	検討中								

(参 考 資 料)

- (1) 会場地市町内定状況（市町別・合併前市町別）
- (2) 第79回国民スポーツ大会 会場地市町選定基本方針
- (3) 第79回国民スポーツ大会 会場地市町選定基準
- (4) 第8回常任委員会（令和2年6月）以降引き続き調整が必要な競技

第79回国民スポーツ大会 正式競技 会場地市町内定状況(市町別・合併前市町別)

	びわこ国体当時 (S56)の市町名	開催競技名	種別	実施予定競技施設	びわこ国体(S56) 実施競技
大津市	大津市	サッカー	少年女子	皇子山総合運動公園陸上競技場 伊香立公園芝生グラウンド	陸上競技 漕艇 バスケットボール ヨット 自転車(トラック) ※ バドミントン ライフル射撃 ・センター・ファイア・ピストル ・センターファイア・ピストル以外 ※ カヌー【公開】 ・スプリント ・スラローム・ワイルドウォーター 高校野球(硬式)【公開】
		テニス	全種別	大石緑地スポーツ村テニスコート	
		ボート ★	全種別	県立琵琶湖漕艇場 ★	
		(体操)	全種別	滋賀アリーナ	
		体操	少年女子	滋賀アリーナ	
		(新体操)	少年男子	滋賀アリーナ	
		(トランポリン)	全種別	滋賀アリーナ	
		バスケットボール	成年男子 少年男子	滋賀アリーナ	
		セーリング★	全種別	大津市柳が崎特設セーリング会場	
		フェンシング	全種別	ウカルちゃんアリーナ(滋賀県立体育館)	
		バドミントン	全種別	滋賀アリーナ	
		ライフル射撃(CP) ★	全種別	滋賀県警察学校射撃場★	
		カヌー(スラローム、ワイルド ウォーター) ★	全種別	瀬田川特設カヌー会場★	
		空手道	全種別	ウカルちゃんアリーナ(滋賀県立体育館)	
		高校野球(硬式) ★	—	皇子山総合運動公園野球場 ★	
	志賀町	サッカー	女子	びわこ成蹊スポーツ大学陸上フィールド	山岳(登はん競技、縦走競技)
彦根市	彦根市	陸上競技	全種別	(仮称)金亀公園陸上競技場	水泳(競泳・飛込) ※ テニス ハンドボール 高校野球(軟式)【公開】
		ハンドボール ★	成年男子 成年女子 少年女子	(仮称)彦根市新市民体育センター 彦総グリーンアリーナ(彦根総合高等学校体育館)	
		弓道	全種別	(仮称)彦根市新市民体育センター	
		なぎなた	全種別	パナソニック㈱アプライアンス社彦根工場多目的 ホール	
		ボウリング※	全種別	ラピュタボウル彦根	
長浜市	長浜市	ソフトテニス ★	全種別	長浜市民庭球場 ★	水泳(水球) ※ 軟式庭球 弓道
		相撲	全種別	長浜バイオ大学ドーム(滋賀県立長浜ドーム)	
	浅井町	—			—
	虎姫町	—			—
	湖北町	—			—
	びわ町	水泳(オープンウォータース イミング)	全種別	長浜市南浜町地先特設会場	—
		バレーボール (ビーチバレーボール)	全種別	長浜市南浜町地先特設会場	—
	高月町	—			—
	木之本町	柔道 ★	全種別	長浜伊香ツインアリーナ ★	柔道
	余呉町	—			—
	西浅井町	—			—
近江八幡市	近江八幡市	バレーボール ★	少年男子	近江八幡市立運動公園体育館 ★	バレーボール 軟式野球
		ハンドボール	少年男子 少年女子	近江八幡市立運動公園体育館	
		軟式野球 ★	成年男子	近江八幡市立運動公園野球場 ★	
		トライアスロン	全種別	近江八幡市特設トライアスロン会場	
	安土町	ハンドボール	少年男子 少年女子	あづちマリエート	—
草津市	草津市	バレーボール	成年男子 成年女子	YMITアリーナ(くさつシティアリーナ) 草津市立総合体育館	卓球 ソフトボール
		バスケットボール	少年女子	YMITアリーナ(くさつシティアリーナ)	
		軟式野球	成年男子	草津グリーンスタジアム	
		ソフトボール ★	少年男子	野村公園グラウンド ★	

	びわこ国体当時 (S56)の市町名	開催競技名	種別	実施予定競技施設	びわこ国体(S56) 実施競技
守山市	守山市	サッカー	少年男子	野洲川歴史公園サッカー場(ビッグレイク)	バレーボール 軟式野球
		バレーボール ★	少年女子	守山市民体育館 ★	
		軟式野球 ★	成年男子	守山市民球場 ★	
		ソフトボール	少年女子	守山市民運動公園ソフトボール場、 守山市民球場	
栗東市	栗東町	レスリング	全種別	栗東市民体育館	体操 馬術 ※
		ゴルフ	成年男子	琵琶湖カントリー倶楽部	
甲賀市	水口町	軟式野球	成年男子	甲賀市民スタジアム	サッカー
		ゴルフ	少年男子	ベアズバウ ジャパン カントリークラブ	
		高校野球(軟式)	—	甲賀市民スタジアム	
	土山町	—	—	—	—
	甲賀町	—	—	—	レスリング
	甲南町	—	—	—	—
野洲市	野洲町	—	—	—	レスリング クレール射撃(第79回開催なし)
		バスケットボール	成年女子	野洲市総合体育館	ラグビーフットボール
		卓球	全種別	野洲市総合体育館	
		ラグビーフットボール ※	全種別	滋賀県希望が丘文化公園	
湖南市	石部町	—	—	—	—
	甲西町	剣道	全種別	湖南市総合体育館	サッカー
高島市	マキノ町	—	—	—	—
	今津町	ソフトボール	成年女子	今津総合運動公園 第1グラウンド 、第2グラウンド	剣道 銃剣道
		高校野球(軟式)	—	今津スタジアム	
	朽木村	—	—	—	山岳(踏査競技)
	安曇川町	ウエイトリフティング★	全種別	県立安曇川高等学校体育館★	ウエイトリフティング
	高島町	—	—	—	山岳(踏査競技)
東近江市	八日市市	サッカー	成年男子	東近江市総合運動公園布引陸上競技場 京セラ株式会社滋賀八日市工場総合グラウンド	自転車(ロード) ※ ソフトボール
		ソフトボール	成年男子	東近江市総合運動公園布引多目的グラウンド	
		ゴルフ	女子	名神八日市カントリー倶楽部	
	蒲生町	—	—	—	自転車(ロード) ※
	永源寺町	—	—	—	自転車(ロード) ※
	五個荘町	—	—	—	フェンシング
	能登川町	ボクシング★	全種別	東近江市能登川スポーツセンター体育館	ボクシング
		カヌー(スプリント)	全種別	東近江市能登川水車とカヌーランド	
米原市	愛東町	—	—	—	自転車(ロード) ※
	湖東町	軟式野球	成年男子	びばり公園湖東スタジアム	空手道 自転車(ロード) ※
		—	—	—	
	山東町	—	—	—	—
	伊吹町	ホッケー ★	全種別	OSPホッケースタジアム(県立伊吹運動場)★ 、 米原市伊吹第1グラウンド ★	ホッケー
日野町	米原町	—	—	—	—
	近江町	—	—	—	—
竜王町	竜王町	スポーツクライミング	全種別	竜王町総合運動公園	相撲 自転車(ロード) ※
愛荘町	秦荘町	アーチェリー ★	全種別	愛荘町スポーツセンター秦荘グラウンド ★	アーチェリー
	愛知川町	—	—	—	—
豊郷町	豊郷町	ボウリング※	全種別	ラピュタボウル彦根	—
甲良町	甲良町	ボウリング※	全種別	ラピュタボウル彦根	—
多賀町	多賀町	ボウリング※	全種別	ラピュタボウル彦根	—

- (注) (1)「開催競技名」欄および「実施予定競技施設」欄の★印は、前回(S56)国体時に同じ会場をしている競技を表す。
(2)「びわこ国体(S56)」欄の※印は、第79回国スポにおいて、まだ競技会場が決定していない競技を表す。
(3)下線は、第六次内定(案)の競技を表す。(競技会場名や種別などの変更点を含む)
(4)※印の競技のうち、ボウリングについては滋賀県、彦根市、豊郷町、甲良町、多賀町で共同開催とし、ラグビーフットボールについては滋賀県が準備運営を行う。

平成25年(2013年)10月31日 第1回常任委員会決定 (令和元年(2019年)5月17日 第7回総会一部改正)

第79回国民スポーツ大会 会場地市町選定基本方針

第79回国民スポーツ大会（以下「国スポ」という。）における会場地は、地方におけるスポーツの推進と地方文化の発展に寄与することを目的とする国民体育大会の趣旨および第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会開催基本方針に基づき、次のとおり選定する。

- 1 すべての市町において、正式競技、公開競技、デモンストレーションスポーツおよび特別競技のいずれかの競技のうち、最低1競技を開催することを原則とする。
- 2 同一競技は、同一市町で行うことを原則とするが、2市町以上で開催する場合は、可能な限り近隣市町で行うこととする。
- 3 会場地の選定にあたっては、市町の開催希望、当該希望競技に係る各種競技会の開催実績ならびに開催準備、大会運営および大会後の地域振興に向けた考え方に加え、実施競技団体の意向、競技施設の状況、宿泊受入能力、交通の利便性等を考慮し、総合的に判断することとする。

平成 25 年(2013 年)10 月 31 日 第 1 回 常 任 委 員 会 決 定 令和元年(2019 年)5 月 17 日 第 7 回 総 会 一 部 改 正
--

第 79 回国民スポーツ大会 会場地市町選定基準

第79回国民スポーツ大会（以下「国スポ」という。）における会場地市町は、第79回国民スポーツ大会会場地市町選定基本方針に基づき、次により選定する。

1 選定の対象

この基準により選定を行うのは、正式競技（陸上競技を除く。）と特別競技の会場地市町とする。

なお、陸上競技、公開競技、デモンストレーションスポーツおよび開・閉会式会場については、別途選定する。

2 選定の基準

次の基準により、総合的な判断、評価のもとに選定する。

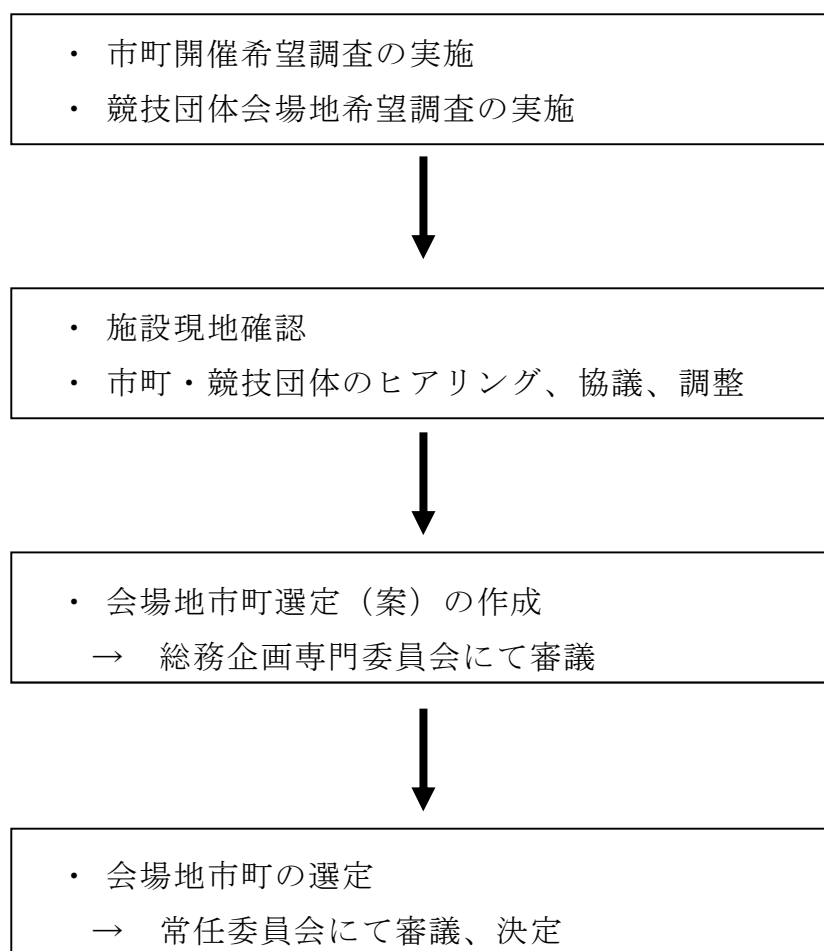
- （１） 施設所有者の同意を前提として、市町の開催希望と競技団体の意向が原則として合致していること。
- （２） 同一競技を複数の市町に分けて実施する場合は、大会運営に支障をきたさないようにすること。
- （３） 特定の市町や施設に競技が集中しすぎないように、地域のバランスに配慮すること。
- （４） 会場は、原則として既存施設を活用する。施設の改修等が必要な場合には、大会開催後の有効活用を考慮するとともに、「国民体育大会開催基準要項細則（公益財団法人日本スポーツ協会）」で定める施設基準（以下「施設基準」という。）を原則として満たすものとする。

但し、施設基準については、対象となる施設の整備状況等を考慮した上で、弾力的な運用を関係機関に対して要請する。

- （５） 競技役員等の確保、付帯施設（観客席、駐車場、練習会場等）の整備、各種競技会の開催実績、地域住民のボランティアとしての参画など大会運営に必要な環境や体制が十分整えられること。

(6) 選手・役員の輸送および交通手段ならびに宿舎を確保できること。

3 選定の手続き(概要)



第8回常任委員会(令和2年6月)以降引き続き調整が必要な競技

1 国民スポーツ大会 正式競技

競技名	種目 種別	会場地候補 市町	調整内容
水泳	競泳、 飛込、 水球、 アーティス ティックス イミング	草津市	・草津市は事業者の確定後に回答するとして内定手続きを保留されていたが、今年2月に入札が不調となったことから、草津市や競技団体と今後の対応について検討しているところ。
自転車	ロード	調整中	・米原市とコース等について協議してきたが、市が道路の交通規制に伴う市民生活への影響に対する懸念が強く、了承が得られる状況ではないことから、競技団体と他市でのコースも検討し、調整をしている。
	トラック	(県外)	・県内で会場施設の確保が難しいため、県外開催候補施設について競技団体と協議するとともに候補施設等と調整中 【候補施設】京都府・向日町競輪場
馬術	全種別	兵庫県三木市 (県外)	・県内で会場施設の確保が難しいため、県外開催候補施設について競技団体と協議するとともに候補施設等と調整中 【候補施設】兵庫県・三木ホースランドパーク (H27和歌山国体・H29愛媛国体会場)
ライフル射撃	センター・ ファイア・ ピストル以 外	(県外)	・県内で会場施設の確保が難しいため、県外開催候補施設について競技団体と協議するとともに候補施設等と調整中 【候補施設】大阪府・能勢町国体記念スポーツセンターライフル射撃場 (H9大阪国体・H18兵庫国体会場)